

道路建設事業の再評価項目調書

事業名	一般国道 9 号 中山・名和道路			事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点	自：鳥取県西伯郡大山町八重 至：鳥取県西伯郡大山町下市					延長	4.3km
事業概要							
一般国道 9 号は京都市から下関市に至る延長約750kmの主要幹線道路である。 中山・名和道路は、国道 9 号の交通隘路区間の解消、交通安全の確保、事故・災害時におけるリダンダンシー確保などを目的とした、鳥取県西伯郡大山町八重から鳥取県西伯郡大山町下市に至る延長約4.3 kmの道路である。							
H19年度事業化		H9年度都市計画決定		H20年度用地着手		H21年度工事着手	
全体事業費		約123億円	事業進捗率 (H22年度末現在)	25%	供用済延長	0.0km	
計画交通量		20,300～20,900 台/日					
費用対効果 分析結果 (3便益)	B/C (3 便益) (事業全体) 4.9 (残事業) 8.4	総費用 (残事業)/(事業全体) 76/131億円 事業費：61/115億円 維持管理費：15/15億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 642/642億円 (走行時間短縮便益：459/459億円 走行経費減少便益：133/133億円 交通事故減少便益：51/51億円)	基準年 平成23年			
感度分析の結果 残事業について感度分析を実施							
交通量変動：B/C=9.8 (交通量+10%) B/C=7.1 (交通量-10%) 事業費変動：B/C=7.8 (事業費+10%) B/C=9.1 (事業費-10%) 事業期間変動：B/C=8.1 (事業期間+20%) B/C=8.7 (事業期間-20%)							
事業の効果等							
①円滑なモビリティの確保							
・損失時間の削減が見込まれる【2,598万人時間/年→2,586万人時間/年 (0.5%削減)】 ・利便性の向上が期待できるバス路線が存在する【鳥取-福岡線 (1本/日)】 ・周辺ネットワークとの一体的な整備により、大山町から米子駅 (特急停車駅) へのアクセスが向上 【西伯郡大山町中山支所～米子駅：42分⇒34分】 ・周辺ネットワークとの一体的な整備により、倉吉市から米子空港 (共用飛行場) へのアクセスが向上 【倉吉市役所～米子空港：97分⇒84分】							
②物流効率化の支援							
・周辺ネットワークとの一体的な整備により、倉吉市から境港 (重要港湾) へのアクセスが向上 【倉吉市役所～境港：98分⇒85分】 ・西伯郡大山町の農林水産品の流通利便性向上が見込まれる							
③国土・地域ネットワークの構築							
・周辺ネットワークとの一体的な整備により、隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡 【倉吉市～米子市：78分⇒65分】 ・周辺ネットワークとの一体的な整備により、日常活動圏の中心都市へのアクセスが向上 【西伯郡大山町中山支所～米子市：43分⇒35分】							
④個性ある地域の形成							
・大山周辺 (H21年間観光入込客数122万人)、米子・皆生温泉周辺 (同140万人) へのアクセスが向上							
⑤安全で安心できるくらしの確保							
・周辺ネットワークとの一体的な整備により、三次医療施設へのアクセスが向上 【倉吉市役所～鳥取大学医学部附属病院：68分→58分】							
⑥災害への備え							
・鳥取県の第 1 次緊急輸送道路に指定 (国道 9 号) ・緊急輸送路である国道9号が通行止めになった場合の代替路線を形成する。							
⑦地球環境の保全							
・CO2排出削減量が約10千t/年【4,497千t/年→4,487千t/年】							

- ・NOx排出量が約51t/年（約0.2%）削減【23,189t/年→23,138t/年】
- ・SPM排出量が約6t/年（約0.3%）削減【1,849t/年→1,843t/年】

⑨環境への影響を考慮した効果

・約10千t/年のCO2削減量の貨幣換算値【5.7億円※】

⑩交通事故件数の削減

- ・交通事故件数が約0.8%削減【3,481件/年→3,451件/年】

※ 供用後50年間の便益額として試算した値（参考値）

関係する地方公共団体等の意見

大山町長など4市5町1村の首長で構成される国道9号整備・山陰自動車道建設促進鳥取県期成会など複数の団体から中山・名和道路の早期完成の要望を受けている。

鳥取県知事の意見

一般国道9号中山・名和道路の事業再評価に係る対応方針（原案）案については異存ありません。

山陰道は観光・物流・地域振興及び防災・医療面など、鳥取県として重要な幹線であり命の道であります。

山陰道の当該区間は、西側の名和IC以西及び東側の赤碕中山IC以东は既に供用されているなか、この区間が繋がっていない状況であり、ネットワークとしての機能を発揮するためには当該区間の一刻も早い完成が必要です。

当該区間については平成25年度供用予定が公表され、つながった後の経済波及効果が期待されているところであり、公表された供用時期が遅れることのないよう引き続き早期完成に向け一層の御尽力をお願いします。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

当該路線に並行する国道9号は、鳥取県の東西方向の唯一の幹線道路であるが、通過交通と生活交通が混在し、幹線道路として支障をおよぼしているうえ、災害時等非常時の大型車の迂回路がない状況である。

平成19年度に名和・淀江道路の名和IC～淀江IC間が、平成22年度に東伯・中山道路が供用するなど、山陰道の前後区間が整備される中、当該道路および名和・淀江道路の残区間（大山町下市～名和IC）がミッシングリンクとなっている。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成22年度末時点で、用地買収については99%完了しており、現在は工事を推進している。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

事業効果の早期発現のため暫定2車線で整備しており、平成25年度供用予定。

施設の構造や工法の変更等

跨道橋の橋梁形式の見直し、新工法の導入（橋梁塗装）等により、コスト縮減。【約0.7億円の減少】

対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

道路建設事業の再評価項目調書

事業名	一般国道 9 号 名和・淀江道路			事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点	自：鳥取県西伯郡大山町下市 至：鳥取県西伯郡大山町安原					延長	12.1km
事業概要							
一般国道 9 号は京都市から下関市に至る延長約750kmの主要幹線道路である。 名和・淀江道路は、国道 9 号の交通混雑の緩和、交通安全の確保、事故・災害時におけるリダンダンシ ー確保などを目的とした、鳥取県西伯郡大山町下市から鳥取県西伯郡大山町安原に至る延長約12.1kmの道 路である。							
H8年度事業化		H9年度都市計画決定		H10年度用地着手		H13年度工事着手	
全体事業費		約401億円	事業進捗率 (H22年度末現在)	85%	供用済延長	7.8km	
計画交通量		21,000～24,900台／日					
費用対効果 分析結果 (3便益)	B／C (3便益) (事業全体) 2.5 (残事業) 13.4	総費用 (残事業)／(事業全体) 54/505億円 〔事業費：38/459億円 維持管理費：16/46億円〕	総便益 (残事業)／(事業全体) 725/1,250億円 〔走行時間短縮便益：525/863億円 走行経費減少便益：150/270億円 交通事故減少便益：51/117億円〕	基準年 平成23年			
感度分析の結果 残事業について感度分析を実施							
交通量変動：B/C＝14.3 (交通量+10%) B/C＝11.7 (交通量-10%) 事業費変動：B/C＝12.5 (事業費+10%) B/C＝14.4 (事業費-10%) 事業期間変動：B/C＝13.0 (事業期間+20%) B/C＝13.8 (事業期間-20%)							
事業の効果等							
①円滑なモビリティの確保 ・損失時間の削減が見込まれる【2,629万人時間/年→2,586万人時間/年 (1.6%削減)】 ・利便性の向上が期待できるバス路線が存在する【鳥取-福岡線 (1本/日)】 ・周辺ネットワークとの一体的な整備により、大山町から米子駅 (特急停車駅) へのアクセスが向上 【西伯郡大山町中山支所～米子駅：42分⇒34分】 ・周辺ネットワークとの一体的な整備により、倉吉市から米子空港 (共用飛行場) へのアクセスが向上 【倉吉市役所～米子空港：97分⇒84分】							
②物流効率化の支援 ・周辺ネットワークとの一体的な整備により、倉吉市から境港 (重要港湾) へのアクセスが向上 【倉吉市役所～境港：98分⇒85分】 ・西伯郡大山町の農林水産品の流通利便性向上が見込まれる							
③国土・地域ネットワークの構築 ・周辺ネットワークとの一体的な整備により、隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡 【倉吉市～米子市：78分⇒65分】 ・周辺ネットワークとの一体的な整備により、日常活動圏の中心都市へのアクセスが向上 【西伯郡大山町中山支所～米子市：43分⇒35分】							
④個性ある地域の形成 ・大山周辺 (H21年間観光入込客数122万人)、米子・皆生温泉周辺 (同140万人) へのアクセスが向上							
⑤安全で安心できるくらしの確保 ・周辺ネットワークとの一体的な整備により、三次医療施設へのアクセスが向上 【倉吉市役所～鳥取大学医学部附属病院：68分→58分】							
⑥災害への備え ・鳥取県の第 1 次緊急輸送道路に指定 (国道 9 号) ・緊急輸送路である国道9号が通行止めになった場合の代替路線を形成する							
⑦地球環境の保全 ・CO2排出削減量が約16千t/年【4,503千t/年→4,487千t/年】							

⑧生活環境の改善・保全

- ・ NOX排出量が約86t/年（約0.4%）削減【23,224t/年→23,138t/年】
- ・ SPM排出量が約9t/年（約0.5%）削減【1,852t/年→1,843t/年】

⑨環境への影響を考慮した効果

- ・ 約16千t/年のCO2削減量の貨幣換算値【8.8億円※】

⑩交通事故件数の削減

- ・ 交通事故件数が約2.1%削減【3,523件/年→3,451件/年】

※ 供用後50年間の便益額として試算した値（参考値）

関係する地方公共団体等の意見

大山町長など4市5町1村の首長で構成される国道9号整備・山陰自動車道建設促進鳥取県期成会など複数の団体から名和・淀江道路の早期完成の要望を受けている。

鳥取県知事の意見

一般国道9号名和・淀江道路の事業再評価に係る対応方針（原案）案については異存ありません。

山陰道は観光・物流・地域振興及び防災・医療面など、鳥取県として重要な幹線であり命の道であります。

山陰道の当該区間は、西側の名和IC以西及び東側の赤碕中山IC以东は既に供用されているなか、この区間がつながっていない状況であり、ネットワークとしての機能を発揮するためには当該区間の一刻も早い完成が必要です。

当該区間については平成25年度供用予定が公表され、つながった後の経済波及効果が期待されているところであり、公表された供用時期が遅れることのないよう引き続き早期完成に向け一層の御尽力をお願いします。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

当該路線に並行する国道9号は、鳥取県の東西方向の唯一の幹線道路であるが、通過交通と生活交通が混在し、事故が多発しているほか、沿道環境の悪化が懸念されている。

平成19年度に当該路線のうち名和IC～淀江IC間が、平成22年度に東伯・中山道路が供用するなど、山陰道の前後区間が整備される中、当該路線の残区間（大山町下市～名和IC）および中山・名和道路がミッシングリンクとなっている。

事業の進捗状況、残事業の内容等

（名和IC～淀江IC間）平成19年度に暫定供用済み

（下市～名和IC間）平成22年度末時点で用地買収については完了しており、現在は工事を推進している。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

事業効果の早期発現のため暫定2車線で整備しており、残る4.3km区間が平成25年度供用予定。

施設の構造や工法の変更等

跨道橋の橋梁形式見直し、新工法の導入（橋梁塗装）等により、コスト縮減。【約1.6億円の縮減】

当面、暫定2車線で整備。

対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図

凡 例

- ―― 事業中区間（供用済）
- - - 事業中区間（未供用）
- ―― 直轄国道（自導区間）
- ―― 直轄国道
- ―― 主要地方道
- ―― 一般県道

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

4

一般国道9号 なか やま な わ 中山・名和道路
一般国道9号 な わ よ ど え 名和・淀江道路

事業再評価

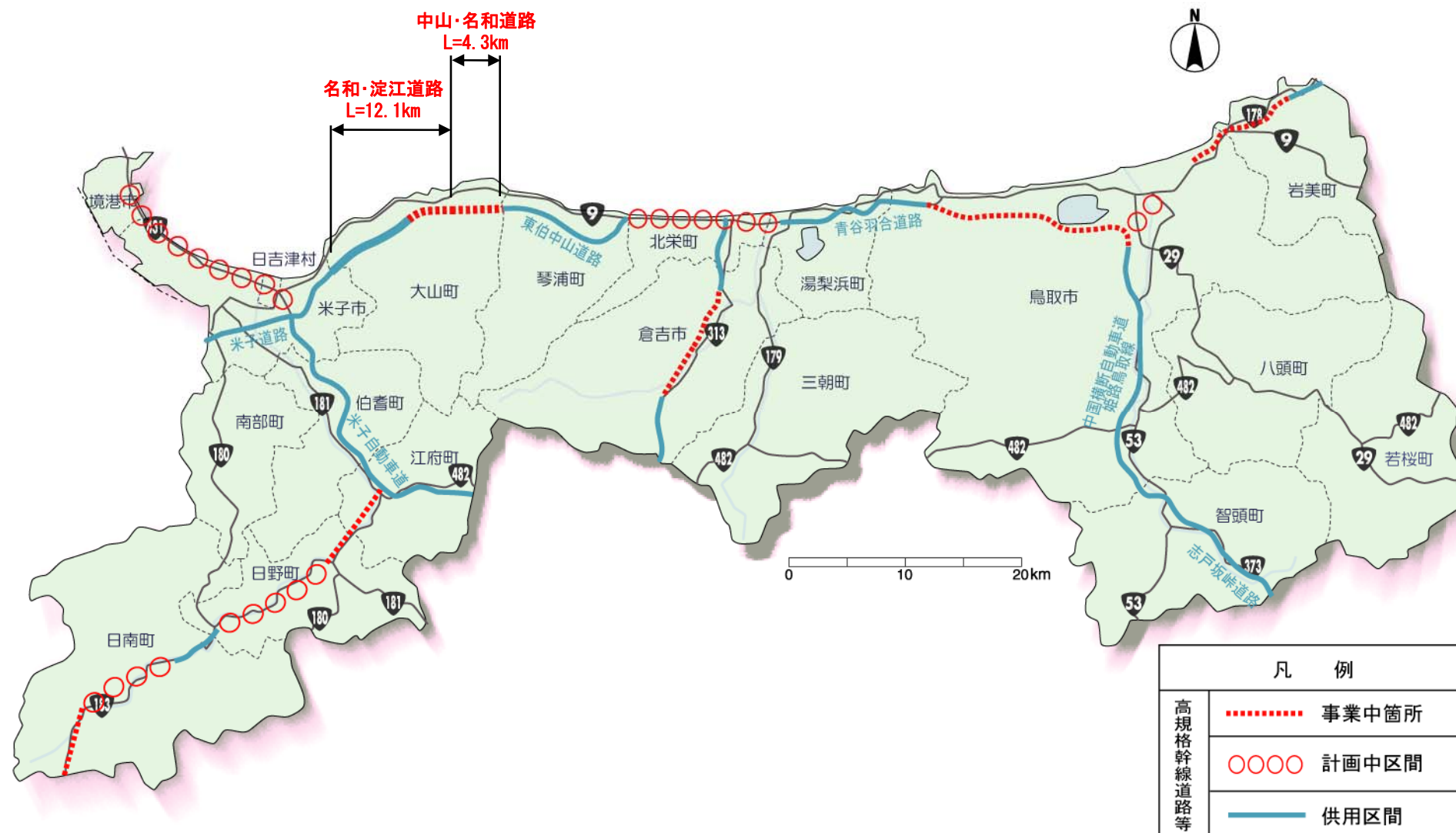
平成23年5月

国土交通省 中国地方整備局

1. 位置図

一般国道9号 中山・名和道路
一般国道9号 名和・淀江道路

- ・ 一般国道9号は、京都市から下関市に至る延長約750kmの主要幹線道路である。
- ・ 中山・名和道路は鳥取県西伯郡大山町に位置する延長4.3kmの道路である。
- ・ 名和・淀江道路は鳥取県西伯郡大山町に位置する延長12.1kmの道路である。



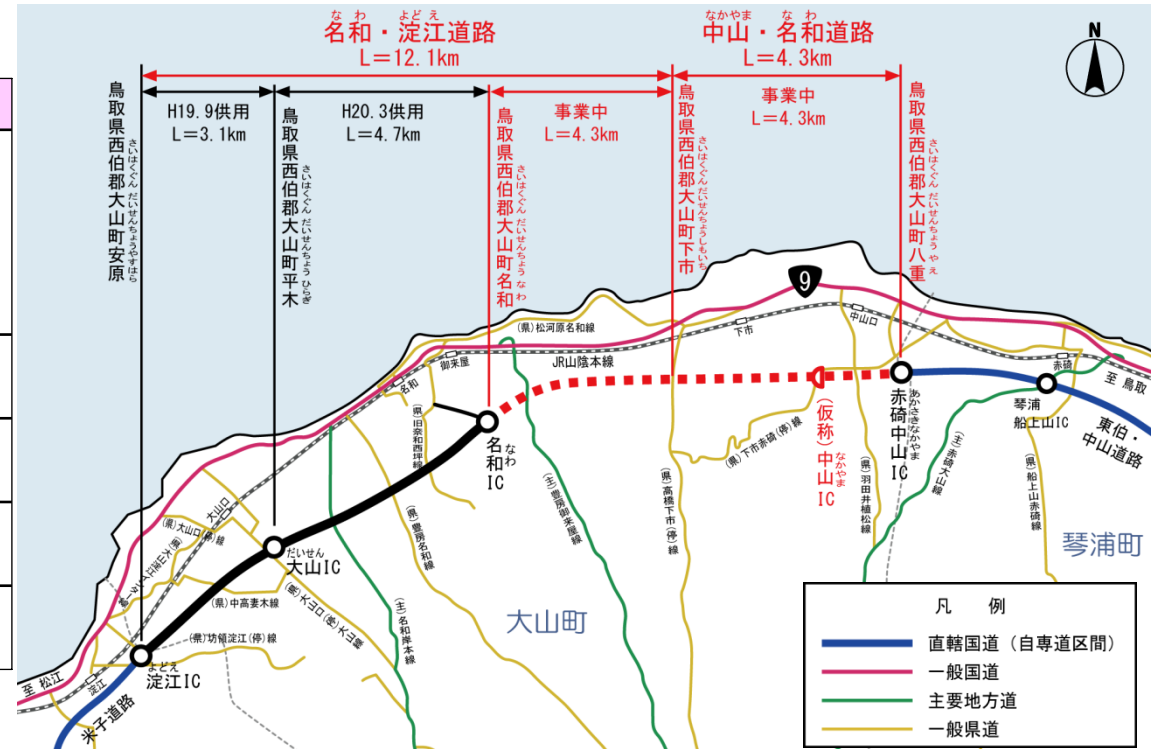
2. 事業概要及び進捗状況

(1) 事業概要

- ・本道路は、交通混雑の緩和や災害時における緊急輸送路の確保の他、山陰の地方都市間の連携を強化し、地域の活性化や交流促進に寄与することなどを目的とした道路である。

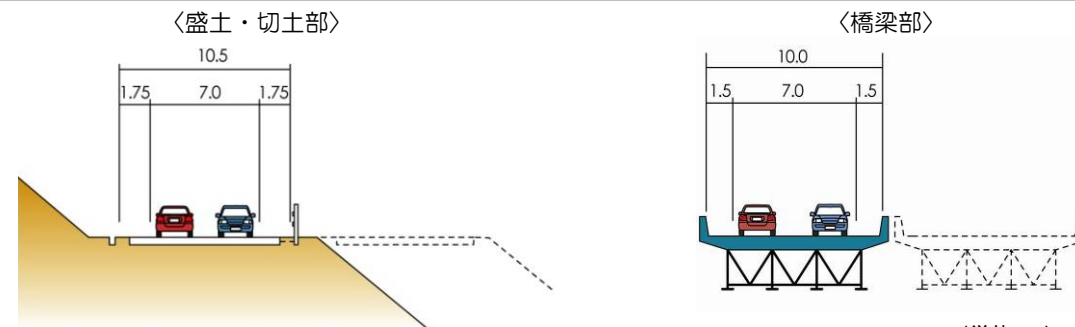
計画概要

	名和・淀江道路	中山・名和道路
起 終 点	起点：鳥取県西伯郡 大山町下市 終点：鳥取県西伯郡 大山町安原	起点：鳥取県西伯郡 大山町八重 終点：鳥取県西伯郡 大山町下市
計画延長	L=12.1km	L=4.3km
道路規格	第1種第2級	第1種第2級
設計速度	V=100km/h	V=100km/h
車 線 数	暫定2車線	暫定2車線



標準断面図

○中山・名和道路、名和・淀江道路



(単位：m) ※破線部は4車線完成時

（２）事業の経緯

一般国道9号 中山・名和道路

一般国道9号 名和・淀江道路

- ・平成8年度に名和・淀江道路の名和IC～淀江IC間を事業着手し、平成18年度に延伸部を事業着手。
- ・中山・名和道路は平成19年度に事業着手。



事業経緯	区 間 年 度	名和・淀江道路			中山・名和道路
		淀江IC～大山IC	大山IC～名和IC	名和IC～大山町下市	大山町下市～赤碕中山IC
	平成8年度	事業着手			
	平成9年度	都市計画決定（平成10年3月）			
	平成10年度	用地着手			
	平成13年度	工事着手			
	平成18年度			事業着手	
		中国地方整備局事業評価監視委員会再評価を実施			
	平成19年度	供用（平成19年9月）	供用（平成20年3月）	用地着手・工事着手	事業着手
	平成20年度				用地着手
平成21年度				工事着手	

2. 事業概要及び進捗状況

(3) 事業進捗状況

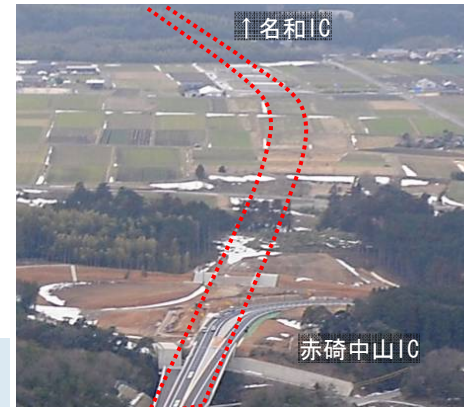
一般国道9号 中山・名和道路
一般国道9号 名和・淀江道路

- ・ 中山・名和道路の用地買収は99%完了しており、平成21年度より工事に着手している。
- ・ 名和・淀江道路は、平成19年度末までに名和IC～淀江IC間の7.8kmが暫定2車線で供用している。
- ・ 現在は、赤碕中山IC～名和IC間の工事を推進しており、平成25年度の暫定供用を目指している。

●事業全体の進捗状況（平成22年度末現在）

	名和・淀江道路	中山・名和道路
用地	100%	99%
工事	80%	12%
全体	85%	25%

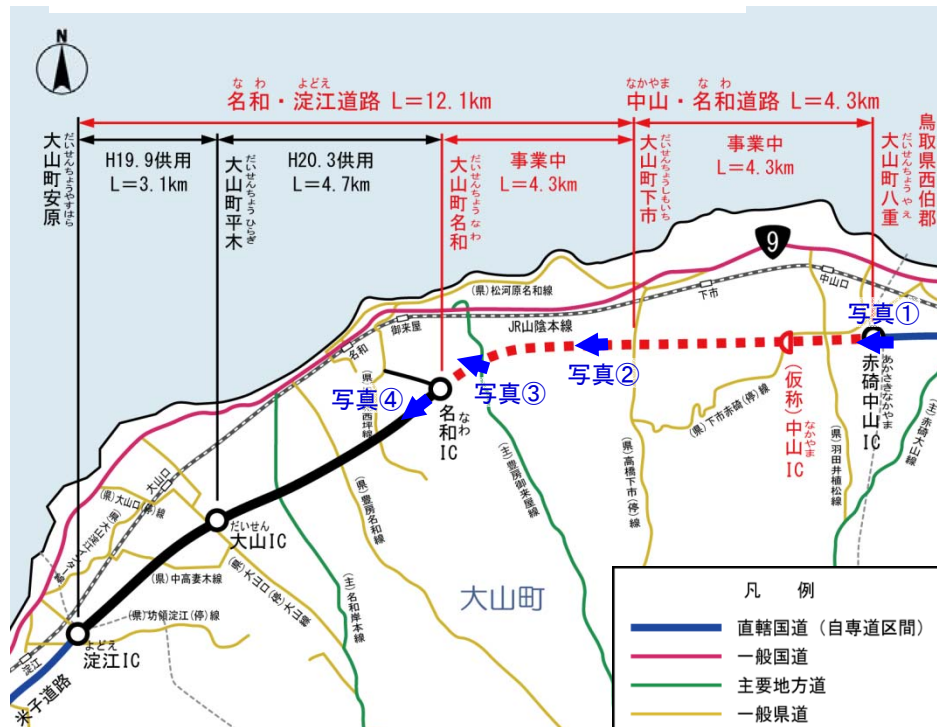
※暫定2車線の事業費に対する割合



【写真①】中山・名和道路
(赤碕中山ICから名和IC方面を望む)



【写真②】名和・淀江道路
(大山町下市付近から名和IC方面を望む)



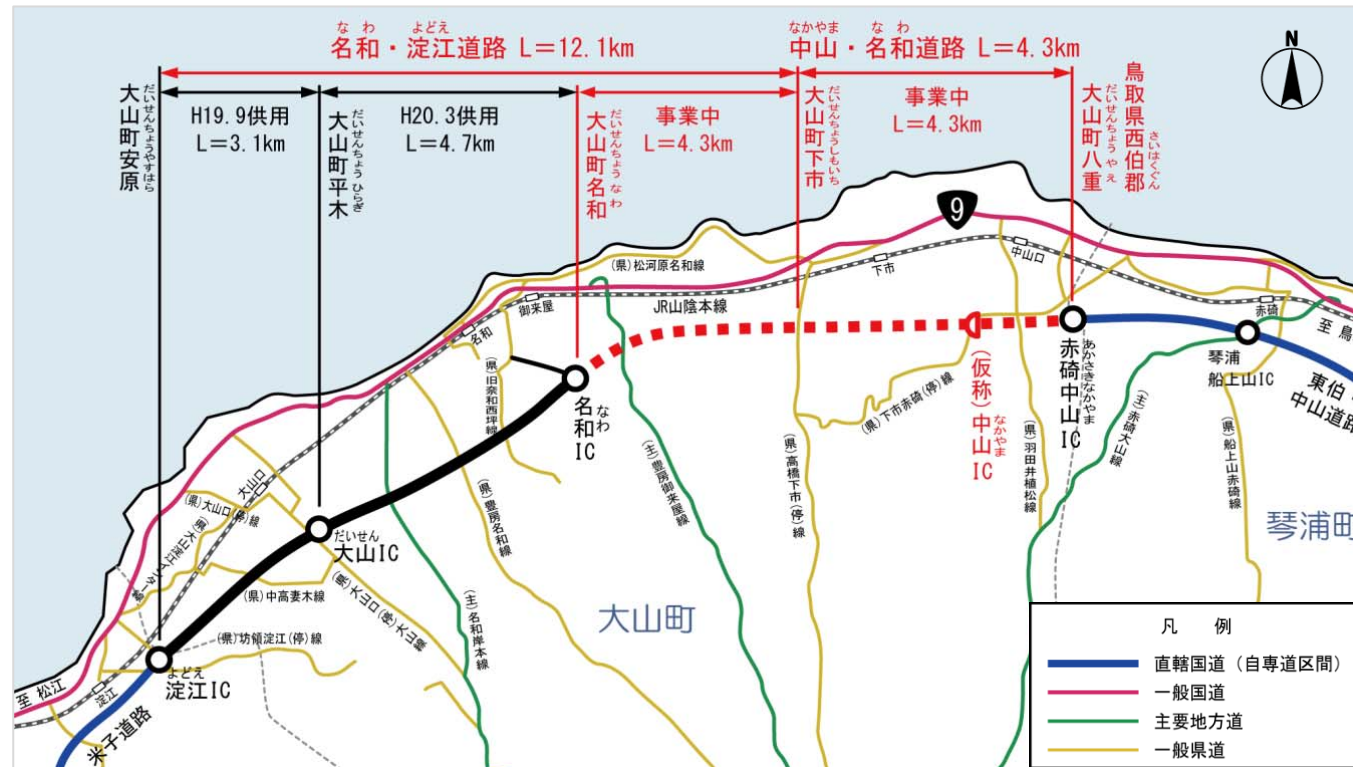
【写真③】名和・淀江道路
(寺谷川橋の施工状況)



【写真④】名和・淀江道路
(供用済み区間)
(名和IC付近から大山IC方面を望む)

3. 地域から期待される道路の役割（効果）

一般国道9号 中山・名和道路
一般国道9号 名和・淀江道路



課題①：国道9号等で発生する渋滞

〈期待される道路の役割(効果)〉

⇒損失時間の削減、環境負荷の軽減

課題②：国道9号で多発する交通事故

〈期待される道路の役割(効果)〉

⇒交通事故件数の削減

課題③：重症患者の救急救命

〈期待される道路の役割(効果)〉

⇒搬送時間の短縮や安静搬送による救命率の向上

課題④：交通事故・災害時等における国道9号の通行止め

〈期待される道路の役割(効果)〉

⇒代替路線の確保による道路網の信頼性向上

課題⑤：物流ネットワークの形成

〈期待される道路の役割(効果)〉

⇒走行時間短縮による物流効率化の支援

課題⑥：東西に広く分散する観光資源の活用

〈期待される道路の役割(効果)〉

⇒広域連携の推進による観光振興への支援

3. 地域から期待される道路の役割（効果）

一般国道9号 中山・名和道路
一般国道9号 名和・淀江道路

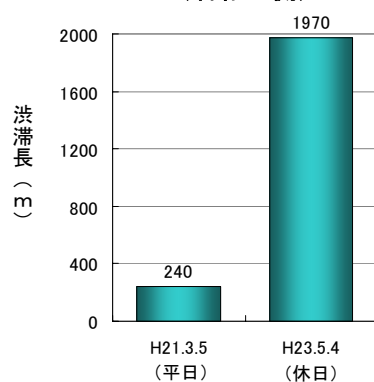
課題① 国道9号等で発生する渋滞

- ・ 国道9号（現道）における交通量と混雑度は年々増加傾向にあったが、名和・淀江道路の供用に伴い減少。
- ・ 一方、供用区間端部の御来屋駅前交差点や金屋交差点では観光シーズンに混雑が発生。

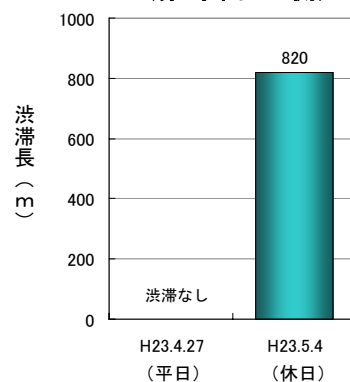
供用区間端部の渋滞発生

赤碕中山IC～名和IC間が未供用であることから、国道9号の御来屋駅前交差点や金屋交差点では渋滞が発生する状況となっている。

③御来屋駅前交差点 （名和IC側）



④金屋交差点 （赤碕中山IC側）



※倉吉河川国道事務所調査

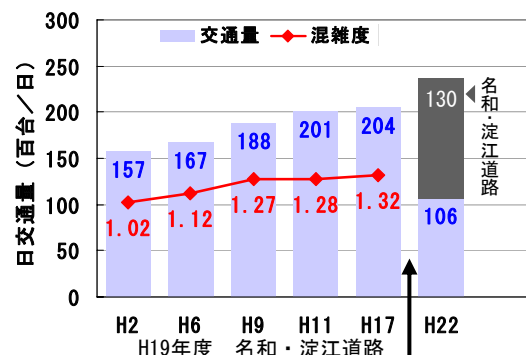


▲ 金屋交差点（赤碕中山IC側）の状況



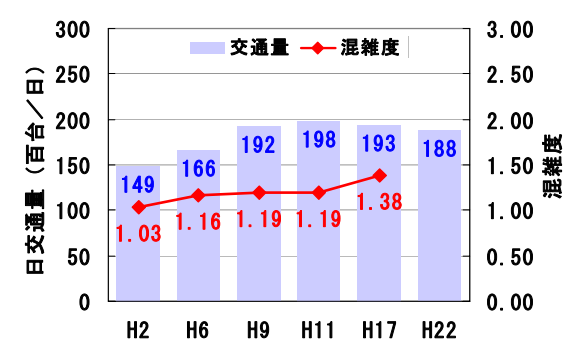
国道9号の交通量の推移

①《国道9号 大山町御来屋》



※出典：道路交通センサス（H22は暫定値）

②《国道9号 大山町下甲》



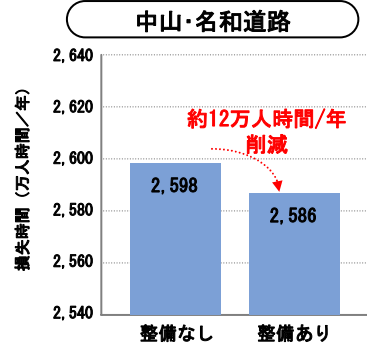
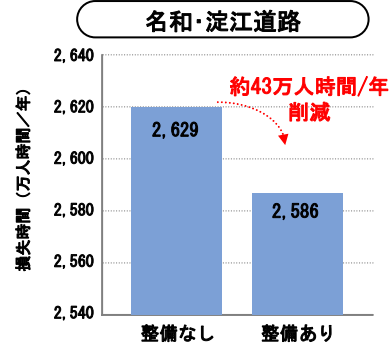
3. 地域から期待される道路の役割（効果）

一般国道9号 中山・名和道路
一般国道9号 名和・淀江道路

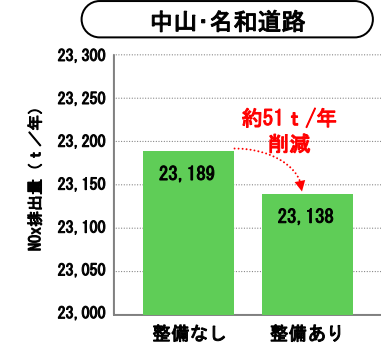
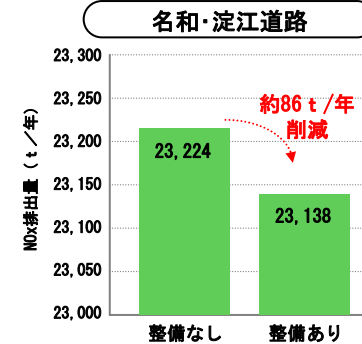
〈期待される道路の役割（効果）①〉 損失時間の削減、環境負荷の軽減

- ・ 中山・名和道路、名和・淀江道路の整備により、損失時間の削減、環境負荷の軽減が期待される。

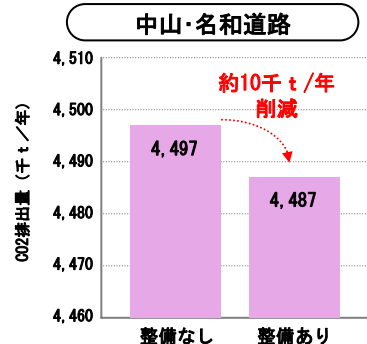
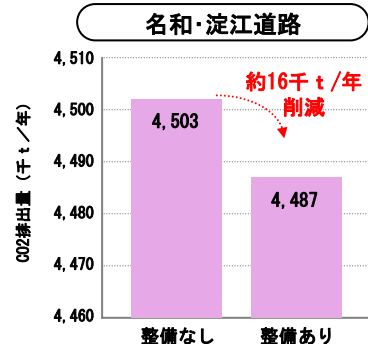
損失時間の削減



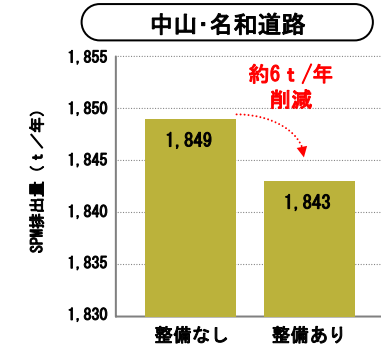
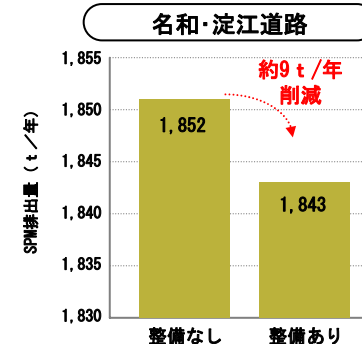
NOx排出量の削減



CO2排出量の削減



SPM排出量の削減



CO2排出量削減による便益額

- ・ 名和・淀江道路 ……【約8.8億円】
- ・ 中山・名和道路 ……【約5.7億円】

※【 】試算値（供用後50年間の便益額として試算した値）

CO2貨幣価値原単位10,600円/t-C

公共事業評価の費用便益分析に関する技術指針（共通編）

平成21年6月 国土交通省

※H42交通量配分結果をもとに対象路線の整備あり・なしケースの交通量・旅行速度を用いて算出
【各指標算出対象範囲】当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出

資料：客観的評価指標の定量的評価指標の算出方法（案）

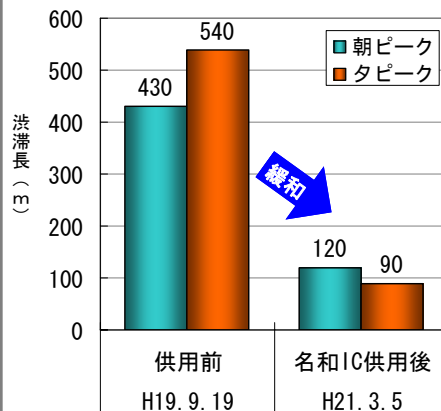
3. 地域から期待される道路の役割（効果）

一般国道9号 中山・名和道路
一般国道9号 名和・淀江道路

〈期待される道路の役割（効果）②〉部分供用（名和IC～淀江IC）による国道9号の混雑緩和

- ・ 部分供用の進展に伴い国道9号（現道）から名和・淀江道路へ交通が転換したことにより、主要渋滞ポイントである今津交差点など国道9号の渋滞が緩和された。

① 今津交差点の渋滞長
（国道9号鳥取側）

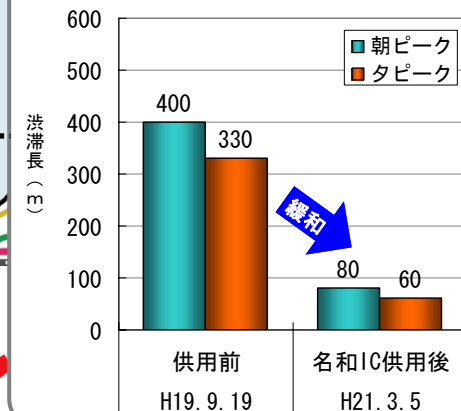


今津交差点(鳥取側)の供用前の渋滞状況

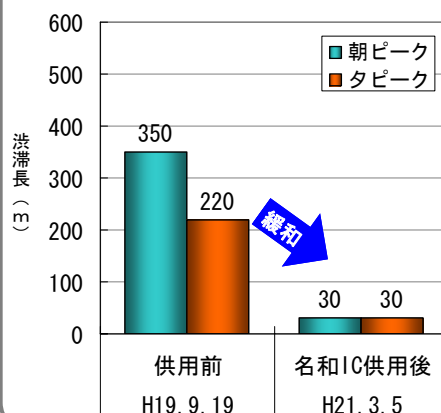


供用後の状況

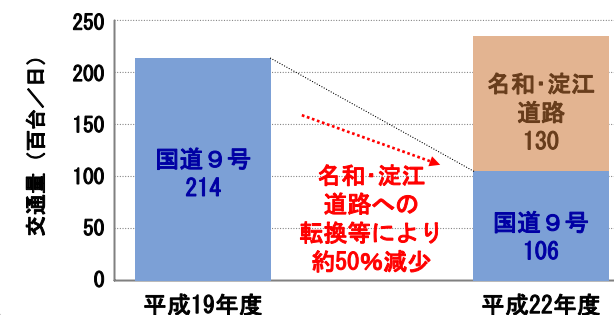
② 大山入口交差点の渋滞長
（国道9号鳥取側）



③ 淀江IC入口交差点の渋滞長
（県道 淀江IC側）



部分供用区間における交通量の転換



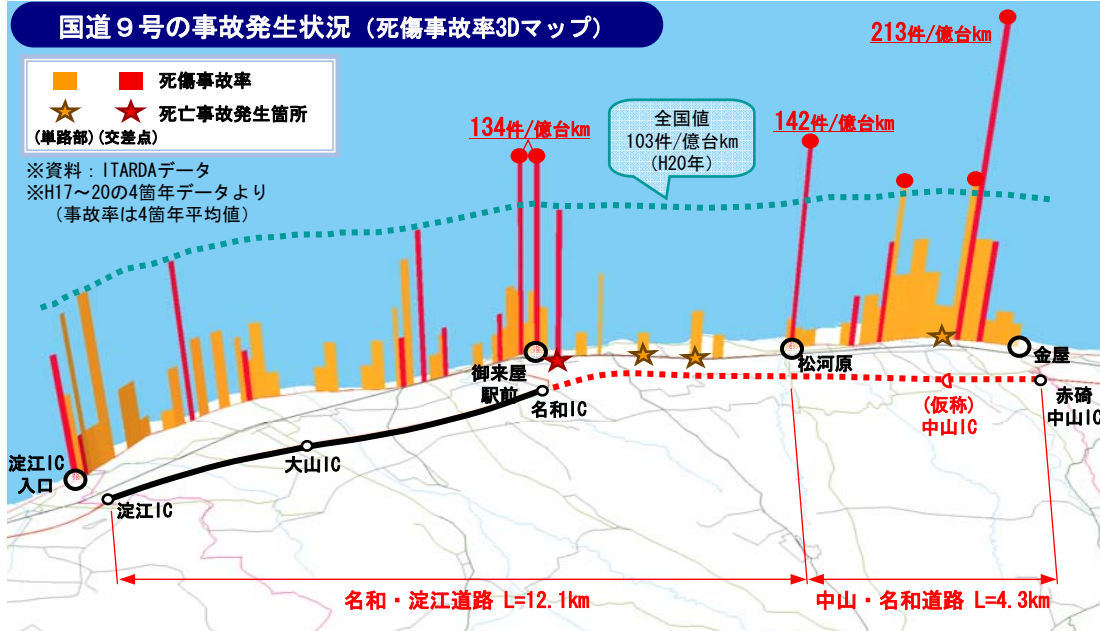
※出典：倉吉河川国道事務所調査、平成22年度道路交通センサス（暫定値）

3. 地域から期待される道路の役割（効果）

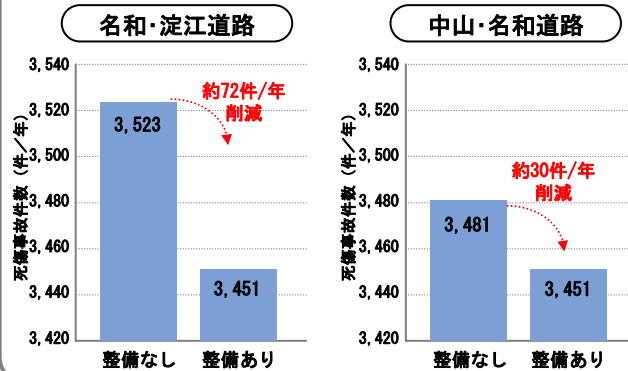
課題② 国道9号で多発する交通事故

- ・ 中山・名和道路、名和・淀江道路の整備により、死傷事故件数の削減が期待される。

国道9号の事故発生状況（死傷事故率3Dマップ）



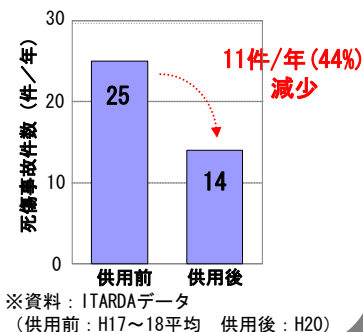
期待される道路の役割（効果） 死傷事故件数の削減



※H42交通量配分結果をもとに対象路線の整備あり・なしケースの交通量・旅行速度を用いて算出
※死傷事故件数算定式：交通事故減少便益の原単位の算出方法（H20年11月 国土交通省）
【各指標算出対象範囲】当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出

部分供用による交通事故の削減効果

国道9号（現道）の名和～淀江間では部分供用前後で死傷事故件数が減少

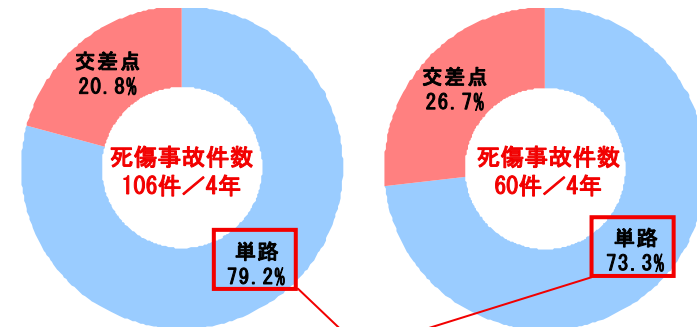


国道9号の死傷事故特性

〈発生箇所〉

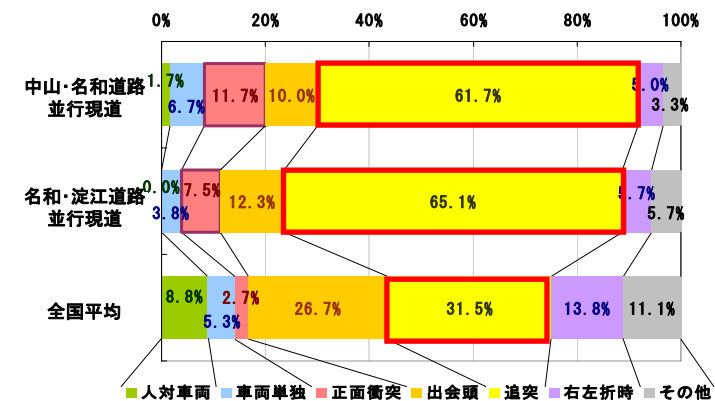
名和・淀江道路並行現道

中山・名和道路並行現道



交差点部より単路部における事故が多い
（全国平均：単路41.4%）
→重大事故も単路部で発生（死亡事故4件中3件）

〈事故類型割合〉



※資料：ITARDAデータ
※H17～20の4箇年合計で集計
※全国値：警察庁交通局「平成20年中の交通事故の発生状況」

沿道施設や地区内道路への出入による停止等により、単路部における追突事故が多く発生

3. 地域から期待される道路の役割（効果）

課題③ 重症患者の救急救命

- ・鳥取県中部地域には第三次救急医療施設がなく、米子市などに重症患者が搬送されている。
- ・中山・名和道路、名和・淀江道路の整備により、搬送時間の短縮が図られ暮らしの安心確保が期待される。

鳥取県中部地域における救急搬送状況



～消防の声～

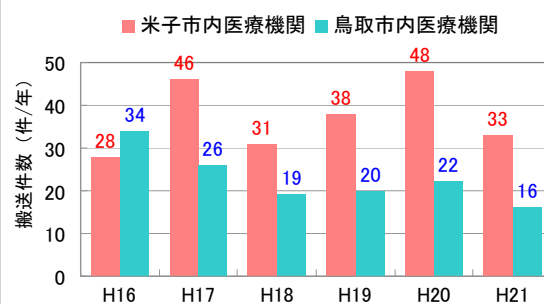
- ・米子市内への搬送の大半は、第三次救急医療施設である鳥取大学医学部附属病院への搬送。
- ・高速道路は、カーブや加減速に伴う揺れによる患者への負担の軽減効果がある。
- ・山陰道の整備により、倉吉から米子方面の搬送は便利になると思う。人命を預かっているため、1秒でも短縮されれば効果がある。

（鳥取中部ふさと広域連合消防局）



【写真】倉吉消防署

倉吉市内から米子市内・鳥取市内の医療機関への搬送件数（H16～21）



鳥取県には第三次救急医療施設は、鳥取市と米子市の2箇所しかなく、鳥取県中部地域からは米子市への搬送が多い。

※資料：鳥取中部ふさと広域連合消防局提供

期待される道路の役割（効果） 救急搬送時間の短縮

鳥取大学医学部附属病院

【山陰道整備なし】国道9号（現道）経由

約72分

【現況】中山・名和道路、名和・淀江道路整備なし

約4分短縮

約68分

【将来】中山・名和道路、名和・淀江道路整備あり

約14分短縮

約58分

※所要時間は規制速度より算出
※事業中の山陰道が全線整備された場合として算出
（山陰道はV=70km/hに設定）

倉吉市役所



【写真】鳥取大学医学部附属病院

3. 地域から期待される道路の役割（効果）

一般国道9号 中山・名和道路
一般国道9号 名和・淀江道路

課題④ 交通事故・災害時等における国道9号の通行止め

- ・ 国道9号は東西を結ぶ唯一の幹線道路であり、交通事故等による通行止めが生じると、大幅な迂回を強いられるなど、物流や地域の生活に大きく影響する。

国道9号（現道）における 通行止め実績と迂回路

国道9号（現道）の通行止め実績
（大山町中山～大山町淀江）
通行止め回数：7回／5年
延べ通行止め時間：10時間／5年
※H18～H22

✕ 事故による通行止め箇所（H18～H22）
迂回路

H20.12トラックの衝突により
倒壊した信号機が車線を閉塞、
上下線で約5時間の通行止め

交通事故発生時の状況

①（大山町豊成H16.6）



H20.11右折待ちのダンプカー
に大型トラックが追突、上下
線で約1時間の通行止め



迂回路は山麓部の農道で、カーブが連続
している

期待される道路の役割（効果） 迂回時の所要時間の短縮

淀江（淀江インター入口交差点）	名和（御来屋駅前交差点）	中山（金屋交差点）
〔整備なし〕 広域農道経由	〔整備なし〕 広域農道経由	
約20分	約27分	
〔整備あり〕 名和・淀江道路経由	〔整備あり〕 中山・名和道路 名和・淀江道路経由	
約10分 短縮	約10分	約16分 短縮 約11分

※所要時間はH17道路交通センサスの混雑時旅行速度より算出
（名和・淀江道路、中山・名和道路はV=70km/hに設定）

名和・淀江道路 L=12.1km

中山・名和道路 L=4.3km

※迂回可能ルートは大型車通行が可能なルート

※淀江：淀江インター入口交差点

※名和：御来屋駅前交差点

※中山：金屋交差点

※所要時間はH17道路交通センサスの混雑時旅行速度より算出

3. 地域から期待される道路の役割（効果）

課題④ 交通事故・災害時等における国道9号の通行止め

- ・ H22～23年末年始には、並行する国道9号（現道）で記録的な積雪により大規模な通行障害が発生。
- ・ 供用済み区間の並行区間で同様の状況が生じたH23. 1. 16は、数時間の通行止めで交通を確保。

山陰道供用区間

H23. 1. 16積雪による国道9号の通行障害

- ・ スリップした大型トラック3台が国道9号の上下線をふさぎ立ち往生（1/16 19:30）

短時間（約4時間）の通行止め

- ・ 国道9号御来屋交差点～今津交差点間通行止め
- ・ 山陰道に迂回させることで東西移動を確保
- ・ 除雪や立ち往生した車両の撤去ののち、1/16 23:30開放

山陰道未供用区間

H22. 12. 31～H23. 1. 2積雪による国道9号の通行障害

- ・ スリップしたタンクローリーが上下線をふさぎ立ち往生（12/31 14時頃）

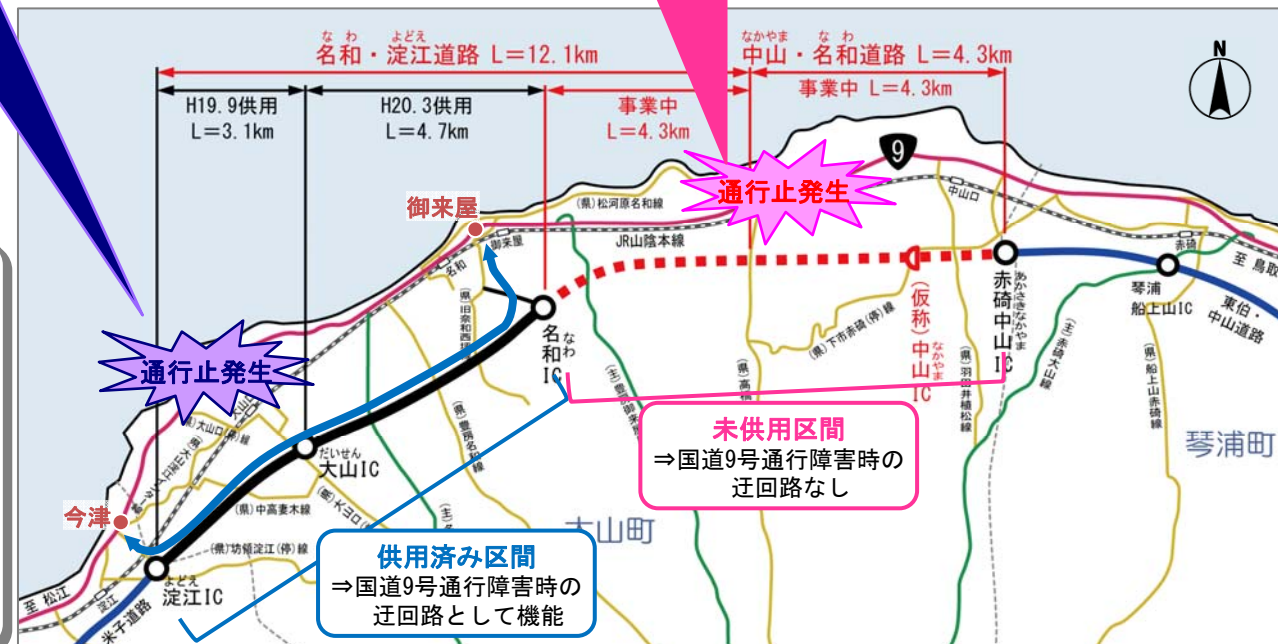
長時間（約42時間）の通行止め

- ・ 現況迂回路も通行障害が発生し、東西方向の交通が現道に集中
- ・ **渋滞が発生し復旧・救援が困難**となり、時間を追って要救援車両も増加（並行するJR山陰本線での列車立ち往生への救援・救護に影響）
- ・ 長期間の通行止めにより物流が滞り、**生活面・経済面に影響**（生活関連物資の供給停止、物流交通の大幅な延着）
- ・ 除雪や立ち往生した車両の撤去ののち、1/2 8:25開放



期待される道路の役割（効果）

- **迂回路として機能**することで東西方向の交通を確保
- 車両を迂回させながら除雪作業を行うことにより**通行止め時間を短縮**
- 迂回路の確保、早期の現道回復により**生活面・経済面の影響を軽減**



一般国道9号	中山・名和道路
一般国道9号	名和・淀江道路

- ・ 中山・名和道路および名和・淀江道路周辺の大山町内では、複数の工業団地が立地している。
- ・ 鳥取県中部や、沿線の工業団地から境港や米子空港までの所要時間が短縮され、物流の効率化が期待される。

倉吉市から境港・米子空港へのアクセス

境港

米子空港

米子空港

(写真：境港湾・空港整備事務所)

名和・淀江道路 L=12.1km

中山・名和道路 L=4.3km

境港

倉吉市

北栄町

林之峯2工業団地(計画)

林之峯1工業団地(整備中)

林之峯3工業団地(計画)

はやしのみね

大山1C工業団地

高田工業団地

付近に複数の工業団地が立地

日吉津村

米子市

周辺重要港湾の取扱貨物量の比較

境港は山陰地方最大の取扱貨物量を誇る重要港湾

港湾	取扱貨物量(トン)
鳥取	454
境	4,110
浜田	918
三隅	2,736

※資料：H20港湾統計

境港の取扱貨物量の推移

年度	取扱貨物量(トン)
H12	4,792
H13	4,527
H14	4,500
H15	4,287
H16	4,522
H17	4,407
H18	4,558
H19	4,431
H20	4,110
H21	3,218

H21は世界的な景気後退等により減少している。主な取扱品は、重油・石油製品・木材チップ・原木など。

※資料：境港管理組合

米子空港の利用客数の推移

年度	利用客数(人)
H12	407
H13	451
H14	443
H15	450
H16	467
H17	471
H18	496
H19	498
H20	479

利用客数は堅調に推移。平成13年にはソウル便が就航、平成21年には滑走路が2,500mに延長されるなど、更なる発展が期待される。

※資料：鳥取県

中山・名和道路および名和・淀江道路沿線における企業立地件数の推移

年度	立地企業数
～元年	4
～H6	11
～H12	16
～H18	17
～H22	20

沿線では立地企業数が堅調に増加している。

※平成元年以降の立地企業数 ※倉吉河川国道事務所調べ

期待される道路の役割(効果)

〔整備なし〕 国道9号経由

約98分

〔整備あり〕 中山・名和道路、名和・淀江道路経由

約13分 短縮

約85分

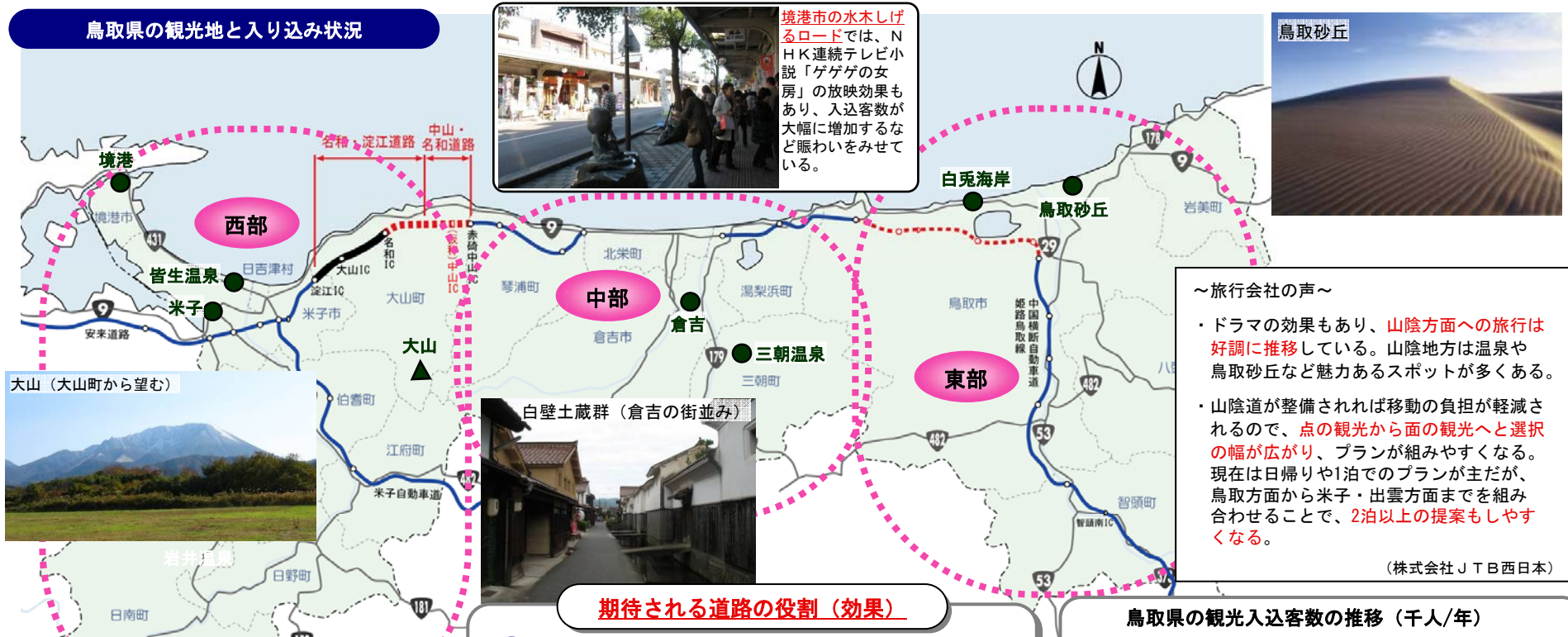
※所要時間はH17道路交通センサスの混雑時旅行速度より算出
※事業中の山陰道が全線整備された場合として算出
(山陰道はV=70km/hに設定)

3. 地域から期待される道路の役割（効果）

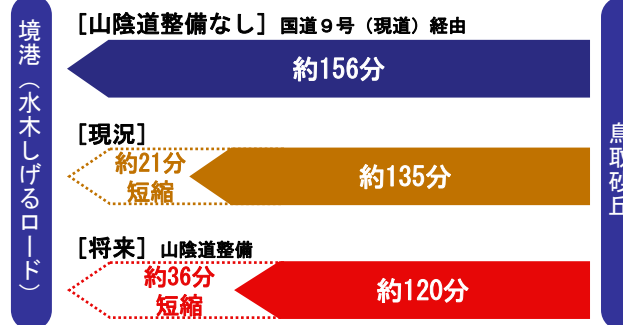
課題⑥ 東西に広く分散する観光資源の活用

- ・鳥取県には鳥取砂丘や大山など優れた観光資源を有するが、これらは県の東西に広く分散している。
- ・両道路を含む山陰道の整備により観光資源の連携が強化され、鳥取県の観光振興へ資するものと期待される。

鳥取県の観光地と入り込み状況

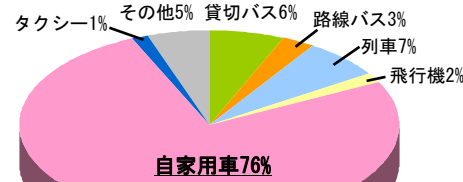


期待される道路の役割（効果）



※所要時間はH17道路交通センサスの混雑時旅行速度より算出（山陰道はV=70km/hに設定）

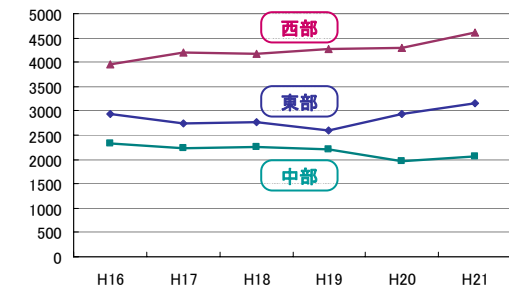
利用交通機関別 観光入込客数割合（H21）



観光客の多くが自動車やバスを利用

※資料：平成21年観光客入込動態調査（鳥取県）

鳥取県の観光入込客数の推移（千人/年）



鳥取県の西部や東部では観光入込客数が増加しているが、高規格幹線道路の整備が遅れている中部では伸び悩みが見られる

※資料：観光客入込動態調査（鳥取県）

4. コスト縮減に関する取り組み

一般国道9号 中山・名和道路
一般国道9号 名和・淀江道路

橋梁塗装の見直し

当初ニッケル系耐候性鋼材を予定していたが、耐候性鋼材＋ウェザーアクトに見直しを行った。

耐候性鋼材
＋ウェザーアクト
の採用例



○耐候性鋼材とは？

表面に緻密な保護性さびを形成し、腐食を防ぐ技術

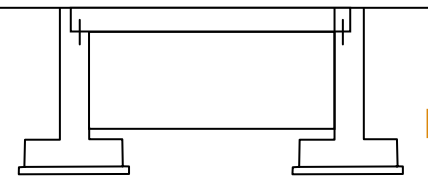
○ウェザーアクトとは？

保護性さびを短期間で促進形成する新しい処理技術

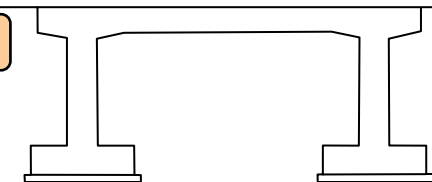
橋梁形式の見直し

跨道橋において、橋梁形式を単純中空床版橋からポータルラーメン橋に変更。

変更前



変更後



○ポータルラーメン橋とは？

ラーメン橋のうち単径間のもの

支承と伸縮装置を省略できるためコストを抑えることができる

中山・名和道路

約0.7億円のコスト縮減

名和・淀江道路

約1.6億円のコスト縮減

5. 事業の効果

(1) 中山・名和道路

一般国道9号 中山・名和道路
一般国道9号 名和・淀江道路

・地域からの要望等を踏まえ、道路の役割については、従来の3便益に加えて、「地域から期待される道路の役割」等を整理。

◆3便益による費用便益比

(億円)

項 目	事業全体	残事業
費用 (C)	131	76
事業費	115	61
維持管理費	15	15
便益額 (B)	642	642
走行時間短縮便益	459	459
走行経費減少便益	133	133
交通事故減少便益	51	51
費用便益比 (B/C)	4.9	8.4

便益項目	内 容
走行時間短縮便益	道路整備により、周辺道路も含めた走行時間が短縮される効果を貨幣価値として計測する。
走行経費減少便益	道路整備によって混雑の緩和等走行条件が改善されることによる走行するために必要な費用の減少量として計測する。走行経費には燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両費、車両償却費等が含まれる。
交通事故減少便益	道路整備によって周辺道路の交通量が減少することに伴う交通事故による社会的損失の減少を貨幣価値として計測する。交通事故の社会的な損失には運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構造物に関する物的損害額、交通渋滞による損失額が含まれる。

※費用便益比については、暫定2車線整備時の「費用(C)」「便益(B)」により算出

◆道路の役割

■道路の役割 (+α)

- ①環境への影響を考慮した効果 [約10千トン/年のCO2削減] 【+5.7億円】※1
中山・名和道路整備に伴う速度向上による環境 (CO2) の改善効果を算定。
- ②重症患者の救急搬送時間短縮 [例] 倉吉市役所～鳥取大学医学部附属病院までの所要時間短縮10分] ※2
- ③物流効率化の支援 [例] 倉吉市役所～境港までの所要時間短縮13分] ※2

※1 【】 は、供用後50年間の便益額として試算した値 (参考値)

※2 中山・名和道路および名和・淀江道路をあわせた効果

	計画交通量	総事業費	総費用 (C)	総便益 (B)	費用対効果 (B/C) () 内は残事業B/C
参考① (3便益)	20,300台/日～20,900台/日	約123億円	131億円	642億円	4.9 (8.4)
参考② (その他の道路の役割を考慮)	20,300台/日～20,900台/日	約123億円	131億円	642億円 + α	—

※基準年：H23年

5. 事業の効果

(2) 名和・淀江道路

一般国道9号 中山・名和道路
一般国道9号 名和・淀江道路

・地域からの要望等を踏まえ、道路の役割については、従来の3便益に加えて、「地域から期待される道路の役割」等を整理。

◆3便益による費用便益比

(億円)

項 目	事業全体	残事業
費用 (C)	505	54
事業費	459	38
維持管理費	46	16
便益額 (B)	1,250	725
走行時間短縮便益	863	525
走行経費減少便益	270	150
交通事故減少便益	117	51
費用便益比 (B/C)	2.5	13.4

便益項目	内 容
走行時間短縮便益	道路整備により、周辺道路も含めた走行時間が短縮される効果を貨幣価値として計測する。
走行経費減少便益	道路整備によって混雑の緩和等走行条件が改善されることによる走行するために必要な費用の減少量として計測する。走行経費には燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両費、車両償却費等が含まれる。
交通事故減少便益	道路整備によって周辺道路の交通量が減少することに伴う交通事故による社会的損失の減少を貨幣価値として計測する。交通事故の社会的な損失には運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構造物に関する物的損害額、交通渋滞による損失額が含まれる。

※費用便益比については、暫定2車線整備時の「費用(C)」「便益(B)」により算出

◆道路の役割

■道路の役割 (+α)

- ①環境への影響を考慮した効果 [約16千トン/年のCO2削減] 【+8.8億円】※1
名和・淀江道路整備に伴う速度向上による環境 (CO2) の改善効果を算定。
- ②重症患者の救急搬送時間短縮 [例] 倉吉市役所～鳥取大学医学部附属病院までの所要時間短縮10分] ※2
- ③物流効率化の支援 [例] 倉吉市役所～境港までの所要時間短縮13分] ※2

※1 【】 は、供用後50年間の便益額として試算した値 (参考値)

※2 中山・名和道路および名和・淀江道路を利用した場合

	計画交通量	総事業費	総費用 (C)	総便益 (B)	費用対効果 (B/C) () 内は残事業B/C
参考① (3便益)	21,000台/日～24,900台/日	約401億円	505億円	1,250億円	2.5 (13.4)
参考② (その他の道路の役割を考慮)	21,000台/日～24,900台/日	約401億円	505億円	1,250億円 + α	—

※基準年：H23年

6. 今後の対応方針（原案）

一般国道9号 中山・名和道路
一般国道9号 名和・淀江道路

（1）中山・名和道路

1. 再評価の視点

①事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

◇並行する国道9号では、渋滞や交通事故が多発している。また、交通事故等による通行止め時には、著しい渋滞や大幅な迂回が発生している。
◇平成22年度に東伯・中山道路が供用されるなど、一連の自専道ネットワークを形成する山陰道の前後区間の整備が進んでいる。

2) 事業の効果

◇費用便益比(B/C)=4.9（事業全体） 8.4（残事業）

◇道路の役割

①環境への影響を考慮した効果〔約10千トン/年のCO2削減〕【+5.7億円】※1

中山・名和道路整備に伴う速度向上による環境（CO2）の改善効果を算定。

②重症患者の救急搬送時間短縮〔例〕倉吉市役所～鳥取大学医学部附属病院までの所要時間短縮10分〕※2

③物流効率化の支援〔例〕倉吉市役所～境港までの所要時間短縮13分〕※2

※1【】は、供用後50年間の便益額として試算した値（参考値）
※2 中山・名和道路および名和・淀江道路をあわせた効果

3) 事業の進捗状況

◇平成22年度末時点で、用地買収については99%完了しており、現在は工事を推進している。

②事業の進捗見込み

◇事業効果の早期発現のため暫定2車線で整備しており、平成25年度に供用を予定している。

③コスト縮減や代替案立案の可能性

◇新工法の導入によるコスト縮減〔約0.7億円〕

◇当面、暫定2車線で整備。

2. 県への意見照会結果

一般国道9号中山・名和道路の事業再評価に係る対応方針（原案）案については異存ありません。
山陰道は観光・物流・地域振興及び防災・医療面など、鳥取県として重要な幹線であり命の道であります。
山陰道の当該区間は、西側の名和IC以西及び東側の赤碕中山IC以東は既に供用されているなか、この区間がつながっていない状況であり、ネットワークとしての機能を発揮するためには当該区間の一刻も早い完成が必要です。
当該区間については平成25年度供用予定が公表され、つながった後の経済波及効果が期待されているところであり、公表された供用時期が遅れることのないよう引き続き早期完成に向け一層の御尽力をお願いします。

【今後の対応方針（原案）】

◇上記①、②の各視点により、以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。
◇今後の事業の実施にあたっては、コスト縮減に努力しつつ、効率的な事業実施に努める。

6. 今後の対応方針（原案）

一般国道9号 中山・名和道路
一般国道9号 名和・淀江道路

（2）名和・淀江道路

1. 再評価の視点

①事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

◇並行する国道9号では、渋滞や交通事故が多発している。また、交通事故等による通行止め時には、著しい渋滞や大幅な迂回が発生している。
◇平成22年度に東伯・中山道路が供用されるなど、一連の自専道ネットワークを形成する山陰道の前後区間の整備が進んでいる。

2) 事業の効果

◇費用便益比(B/C)=2.5（事業全体） 13.4（残事業）

◇道路の役割

①環境への影響を考慮した効果[約16千トン/年のCO2削減]【+8.8億円】※1

名和・淀江道路整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定。

②重症患者の救急搬送時間短縮[例]倉吉市役所～鳥取大学医学部附属病院までの所要時間短縮10分]※2

③物流効率化の支援[例]倉吉市役所～境港までの所要時間短縮13分]※2

※1【】は、供用後50年間の便益額として試算した値（参考値）
※2 中山・名和道路および名和・淀江道路をあわせた効果

3) 事業の進捗状況

◇平成8年度に名和IC～淀江IC間を事業着手し、平成19年度に同区間を部分供用している。
◇下市～名和IC間については、平成22年度末時点で用地買収を完了しており、現在は工事を推進している。

②事業の進捗見込み

◇事業効果の早期発現のため暫定2車線で整備しており、残る4.3km区間の供用を平成25年度に予定している。

③コスト縮減や代替案立案の可能性

◇新工法の導入によるコスト縮減[約1.6億円]

◇当面、暫定2車線で整備。

2. 県への意見照会結果

一般国道9号名和・淀江道路の事業再評価に係る対応方針（原案）案については異存ありません。
山陰道は観光・物流・地域振興及び防災・医療面など、鳥取県として重要な幹線であり命の道であります。
山陰道の当該区間は、西側の名和IC以西及び東側の赤碕中山IC以東は既に供用されているなか、この区間がつながっていない状況であり、ネットワークとしての機能を発揮するためには当該区間の一刻も早い完成が必要です。
当該区間については平成25年度供用予定が公表され、つながった後の経済波及効果が期待されているところであり、公表された供用時期が遅れることのないよう引き続き早期完成に向け一層の御尽力をお願いします。

【今後の対応方針（原案）】

◇上記①、②の各視点により、以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。
◇今後の事業の実施にあたっては、コスト縮減に努力しつつ、効率的な事業実施に努める。

<参考資料>

(1) 中山・名和道路

一般国道9号 中山・名和道路
一般国道9号 名和・淀江道路

◆前回評価時との比較

	採択時評価 (H19新規)	今回評価 (H23再評価)	備 考 (前回評価時からの変更点)
事業諸元	L=4.3km	L=4.3km	—
計画交通量	20,800台/日	20,300台/日 ～20,900台/日	・推計モデル及び将来フレームを統一(H22年度) ・ネットワーク設定の見直し (現況に加え、事業化済み箇所を考慮)
総事業費	123億円	123億円	—
総費用 (C)	117億円	131億円	・「費用便益分析マニュアル」の改定(H20年度)等による変更 ・基準年の変更(H18基準からH23基準)
総便益 (B)	870億円	642億円	・「費用便益分析マニュアル」の改定(H20年度)等による変更 ・推計モデル及び将来フレームを統一(H22年度) ・ネットワーク設定の見直し (現況に加え、事業化済み箇所を考慮) ・基準年の変更(H18基準からH23基準)
費用対効果 (B/C)	7.4	4.9	・総費用及び総便益を見直したため

※費用/便益は基準年における現在価値の値

<参考資料>

一般国道9号 中山・名和道路
一般国道9号 名和・淀江道路

(2) 名和・淀江道路

◆前回評価時との比較

	前回再評価 (H18再評価)	今回評価 (H23再評価)	備 考 (前回評価時からの変更点)
事業諸元	L=12.1km	L=12.1km	—
計画交通量	24,400台/日 ～39,500台/日	21,000台/日 ～24,900台/日	・推計モデル及び将来フレームを統一(H22年度) ・ネットワーク設定の見直し (現況に加え、事業化済み箇所を考慮) ・当面の暫定2車線整備
総事業費	531億円	401億円	・当面の暫定2車線整備
総費用 (C)	539億円	505億円	・「費用便益分析マニュアル」の改定(H20年度)等による変更 ・基準年の変更(H18基準からH23基準) ・当面の暫定2車線整備
総便益 (B)	2,568億円	1,250億円	・「費用便益分析マニュアル」の改定(H20年度)等による変更 ・推計モデル及び将来フレームを統一(H22年度) ・ネットワーク設定の見直し (現況に加え、事業化済み箇所を考慮) ・基準年の変更(H18基準からH23基準) ・当面の暫定2車線整備
費用対効果 (B/C)	4.8	2.5	・総費用及び総便益を見直したため

※費用/便益は基準年における現在価値の値

一般国道9号 中山・名和道路

一般国道9号 名和・淀江道路

〔費用便益比（B／C）算定等資料〕

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道9号 中山・名和道路
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	事業全体：費用便益比（B／C）＝4.9 （経済的純現在価値（B－C）＝512億円、経済的内部収益率（EIRR）＝19.2%） 残事業：費用便益比（B／C）＝8.4 （経済的純現在価値（B－C）＝566億円、経済的内部収益率（EIRR）＝41.2%）

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について： 渋滞損失削減時間：117千人・時間/年（25,975千人・時間/年⇒25,858千人・時間/年） 渋滞損失削減率：0.5%削減 区間b（当該区間／並行区間）について： 並行区間等（当該区間）の渋滞損失時間：297千人・時間/年（中山・名和道路【大山町八重～大山町下市】） 並行区間等（当該区間）の渋滞損失削減率：91%削減（325千人・時間/年⇒28千人・時間/年）
		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上での踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	鳥取-福岡線（1本/日）
		■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	対象駅：米子駅、対象自治体名：西伯郡大山町、改善見込み：（西伯郡大山町中山支所～米子駅、42分⇒34分）※山陰道が全線整備された場合の値
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	対象空港：米子空港、対象自治体名：倉吉市、改善見込み：（倉吉市役所～米子空港、97分⇒84分）※山陰道が全線整備された場合の値
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	対象港湾：境港、対象自治体名：倉吉市、改善見込み（倉吉市役所～境港、98分⇒85分）※山陰道が全線整備された場合の値
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	農林水産業を主体とする地域名：西伯郡大山町、主な出荷先：白ねぎ、名京阪神61%、すいか、京阪神46%
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		□ 中心市街地内で行う事業である	
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となる	

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	■ 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	山陰自動車道と並行する自動車専用道路
		□ 地域高規格道路の位置づけあり	
		■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	対象となる拠点都市間：倉吉市～米子市間
		■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	対象となる日常活動圏中心都市間：倉吉市～米子市間
		□ 現道等における交通不能区間を解消する	
		□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	対象自治体名：西伯郡大山町、日常活動圏中心都市：米子市、改善見込み：（43分⇒35分）※山陰道が全線整備された場合の値
	個性ある地域の形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	大山周辺（H21年間観光入込客数122万人）、米子・皆生温泉周辺（同140万人）等
		□ 特別立法に基づく事業である	
		□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		□ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	□ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		□ 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		□ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	対象となる三次医療施設名称：鳥取大学医学部附属病院、アクセス向上が見込まれる自治体名：倉吉市役所（68分⇒58分）※山陰道が全線整備された場合の値

3. 安全	安全な生活環境の確保	☐ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		☐ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	☐ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	鳥取県の第1次緊急輸送道路に指定（国道9号）
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名：国道9号、代替する区間（西伯郡大山町中山地区～大山町名和地区）
		☐ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		☐ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		☐ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		☐ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		☐ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		☐ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：約10千t/年（整備なし：4,497千t/年⇒整備あり：4,487千t/年）
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	評価対象区間：便益算定範囲 排出削減量：約51t/年（整備なし：23,189t/年⇒整備あり：23,138t/年・・・約0.2%削減）
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	評価対象区間：便益算定範囲 排出削減量：約6t/年、（整備なし：1,849t/年⇒整備あり：1,843t/年・・・約0.3%削減）
		☐ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		☐ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	■ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	「中国ブロックの社会資本の重点整備方針（H21.8）」に位置付けあり
		■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	名和・淀江道路
		■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	鳥取県の将来ビジョン（H20.12）
		☐ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

※便益は、災害時の迂回解消を含めた走行時間の短縮 等

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道9号	中山・名和道路	L=4.3km	二次改築	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
20,300～20,900	2	中国地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成23年度		
単純合計	118億円	39億円	156億円
うち残事業分	65億円	39億円	103億円
基準年における 現在価値 (C)	115億円	15億円	131億円
うち残事業分	61億円	15億円	76億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成23年度			
供 用 年	平成26年度			
単年便益 (初年便益)	23億円	6.6億円	2.8億円	32億円
基準年における 現在価値 (B)	459億円	133億円	51億円	642億円
うち残事業分	459億円	133億円	51億円	642億円

③ 結 果

費用便益比（B／C）	4.9
経済的純現在価値（B－C）	512億円
経済的内部収益率（EIRR）	19.2%
費用便益比（残事業）	8.4
経済的純現在価値（残事業）	566億円
経済的内部収益率（残事業）	41.2%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析（残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	20,300～20,900	±10%	7.1～9.8
事業費	65億円	±10%	7.8～9.1
事業期間	2年	±20%	8.1～8.7

事業名：中山名和道路(事業全体)

様式-3①

(推計時点 H42年)

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 : 4.3km		交通量※ ¹	[台/日]	—	20,700
		走行時間※ ²	[分]	—	4
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	—	15.58
②主な周辺道路※ ⁴	国道9号 : 5.0km	交通量	[台/日]	30,500	12,700
		走行時間	[分]	7	5
		走行時間費用	[億円/年]	39.06	12.22
	県道赤碕 中山インター線 : 1.0km	交通量	[台/日]	15,600	2,600
		走行時間	[分]	2	1
		走行時間費用	[億円/年]	4.88	0.61
	高橋下市 停車場線 : 2.5km	交通量	[台/日]	6,800	3,900
		走行時間	[分]	4	3
		走行時間費用	[億円/年]	6.80	2.62
	下市赤碕 停車場線 : 6.1km	交通量	[台/日]	2,900	1,100
		走行時間	[分]	8	8
		走行時間費用	[億円/年]	4.57	1.63
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 : 5509.5km		走行時間費用	[億円/年]	5,626.47	5,625.13

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 5528.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	5,681.78	5,657.79	23.99

※ 1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

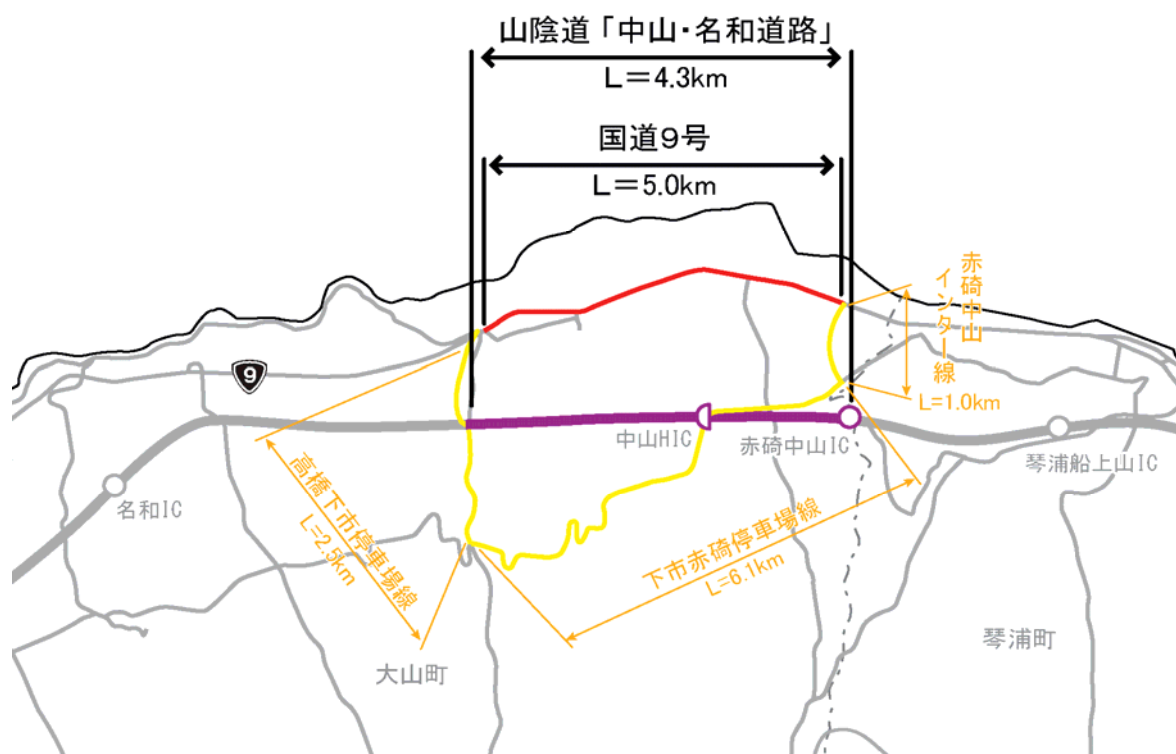
※ 2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



事業名：中山名和道路(残事業)

様式－３①

(推計時点 H42年)

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 ： 4.3km		交通量※1	[台/日]	—	20,700
		走行時間※2	[分]	—	4
		走行時間費用※3	[億円/年]	—	15.58
②主な周辺道路※4	国道9号 ： 5.0km	交通量	[台/日]	30,500	12,700
		走行時間	[分]	7	5
		走行時間費用	[億円/年]	39.06	12.22
	県道赤碕中山インター線 ： 1.0km	交通量	[台/日]	15,600	2,600
		走行時間	[分]	2	1
		走行時間費用	[億円/年]	4.88	0.61
	高橋下市停車場線 ： 2.5km	交通量	[台/日]	6,800	3,900
		走行時間	[分]	4	3
		走行時間費用	[億円/年]	6.80	2.62
	下市赤碕停車場線 ： 6.1km	交通量	[台/日]	2,900	1,100
		走行時間	[分]	8	8
		走行時間費用	[億円/年]	4.57	1.63
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 ： 5509.5km		走行時間費用	[億円/年]	5,626.47	5,625.13

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 5528.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	5,681.78	5,657.79	23.99

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

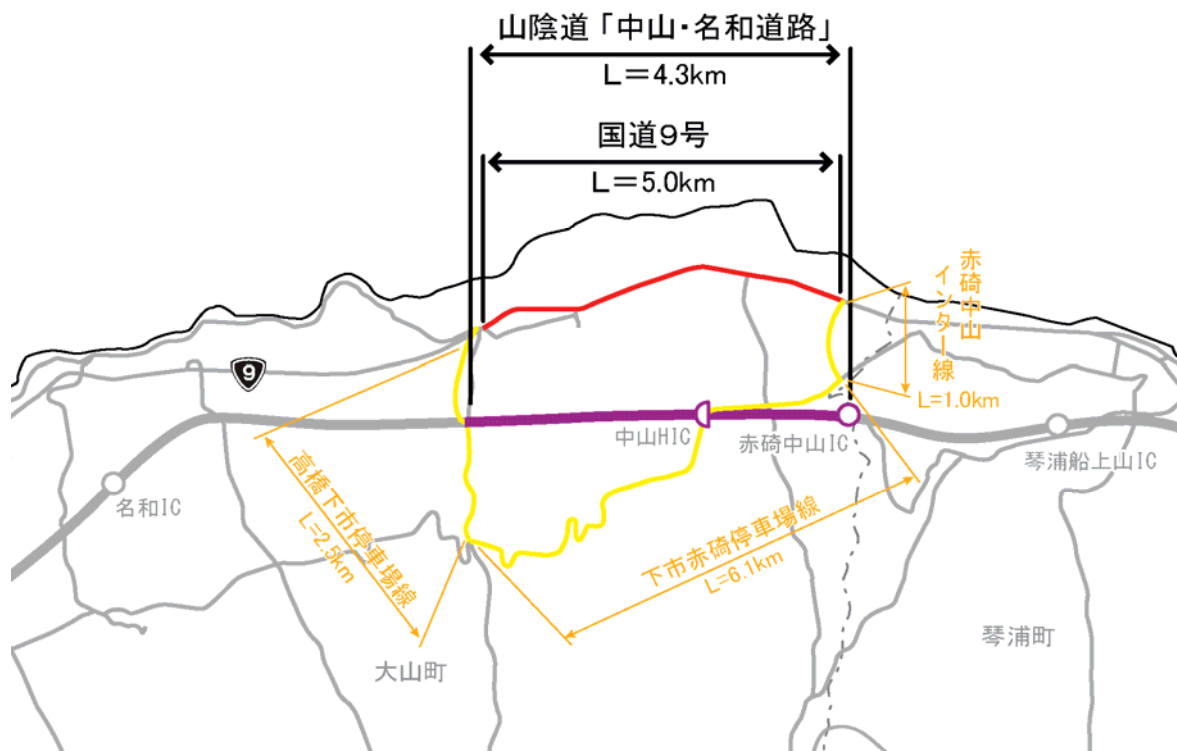
※ 2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：中山・名和道路

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	平成23年度		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計 ☒ (H42)		
		複数時点での推計 ☐		
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計	☐ 有 ☐ 無	
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	☒ (H17センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	☐	
		その他()	☐	
	開発交通量の考慮	無	☒	
		有	☐	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	☐	
		転換率式を用いた配分	☐	
		Q-V式と転換率式の併用による配分	☒	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	☐	
		簡易手法	☐	
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
			その他()	
		簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
その他()		☐		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	☐		
	採用理由を記載			
	最終配分の速度	☐		
	採用理由を記載			
	その他(最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)		☒	

(3)

項目			チェック欄	
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	☐
			対象路線のみ考慮	☐
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	☐	
		考慮する	☒	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載 過去6年間の通行止め実績データより平均日数を算出	(0.35) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	☐
			考慮しない	☒
	冬期交通の影響	考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
			交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定
		その他 ()		☐
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	☐		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	☐		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	☐		
	中央分離帯の有無を考慮しない	☒		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	☒		
	考慮する	☐		
その他				

(4)

項目		チェック欄	
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☒
		標準投資パターンを採用	☐
		その他()	☐
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		実績値に基づき維持管理費を算出	
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☒
その他			
4. その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

費用の現在価値算定表

箇所名：中山・名和道路（事業全体）

維持管理費の単純単価の算出（消費税相当額含む）

					単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
					0.19	4.3	0.81
年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-7年目	H 19	1.1699	91.7	0.92	1.06		
-6年目	H 20	1.1249	91.2	9.86	10.95		
-5年目	H 21	1.0816	90.0	11.61	12.55		
-4年目	H 22	1.0400	90.0	7.59	7.89		
-3年目	H 23	1.0000	90.0	22.88	22.88		
-2年目	H 24	0.9615	90.0	29.73	28.59		
-1年目	H 25	0.9246	90.0	35.18	32.52		
供用開始年次	H 26	0.8890	90.0			0.77	0.69
1年目	H 27	0.8548	90.0			0.77	0.66
2年目	H 28	0.8219	90.0			0.77	0.63
3年目	H 29	0.7903	90.0			0.77	0.61
4年目	H 30	0.7599	90.0			0.77	0.59
5年目	H 31	0.7307	90.0			0.77	0.56
6年目	H 32	0.7026	90.0			0.77	0.54
7年目	H 33	0.6756	90.0			0.77	0.52
8年目	H 34	0.6496	90.0			0.77	0.50
9年目	H 35	0.6246	90.0			0.77	0.48
10年目	H 36	0.6006	90.0			0.77	0.46
11年目	H 37	0.5775	90.0			0.77	0.45
12年目	H 38	0.5553	90.0			0.77	0.43
13年目	H 39	0.5339	90.0			0.77	0.41
14年目	H 40	0.5134	90.0			0.77	0.40
15年目	H 41	0.4936	90.0			0.77	0.38
16年目	H 42	0.4746	90.0			0.77	0.37
17年目	H 43	0.4564	90.0			0.77	0.35
18年目	H 44	0.4388	90.0			0.77	0.34
19年目	H 45	0.4220	90.0			0.77	0.33
20年目	H 46	0.4057	90.0			0.77	0.31
21年目	H 47	0.3901	90.0			0.77	0.30
22年目	H 48	0.3751	90.0			0.77	0.29
23年目	H 49	0.3607	90.0			0.77	0.28
24年目	H 50	0.3468	90.0			0.77	0.27
25年目	H 51	0.3335	90.0			0.77	0.26
26年目	H 52	0.3207	90.0			0.77	0.25
27年目	H 53	0.3083	90.0			0.77	0.24
28年目	H 54	0.2965	90.0			0.77	0.23
29年目	H 55	0.2851	90.0			0.77	0.22
30年目	H 56	0.2741	90.0			0.77	0.21
31年目	H 57	0.2636	90.0			0.77	0.20
32年目	H 58	0.2534	90.0			0.77	0.20
33年目	H 59	0.2437	90.0			0.77	0.19
34年目	H 60	0.2343	90.0			0.77	0.18
35年目	H 61	0.2253	90.0			0.77	0.17
36年目	H 62	0.2166	90.0			0.77	0.17
37年目	H 63	0.2083	90.0			0.77	0.16
38年目	H 64	0.2003	90.0			0.77	0.15
39年目	H 65	0.1926	90.0			0.77	0.15
40年目	H 66	0.1852	90.0			0.77	0.14
41年目	H 67	0.1780	90.0			0.77	0.14
42年目	H 68	0.1712	90.0			0.77	0.13
43年目	H 69	0.1646	90.0			0.77	0.13
44年目	H 70	0.1583	90.0			0.77	0.12
45年目	H 71	0.1522	90.0			0.77	0.12
46年目	H 72	0.1463	90.0			0.77	0.11
47年目	H 73	0.1407	90.0			0.77	0.11
48年目	H 74	0.1353	90.0			0.77	0.10
49年目	H 75	0.1301	90.0	-9.51	-1.24	0.77	0.10
合 計				108.25	115.20	38.57	15.32
単純事業費計				117.76		38.57	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
（投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。）

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値（~~40~~10後の用地費）を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 中山・名和道路(残事業)

箇所名: 中山・名和道路(残事業)				単価(億円)		延長(km)	単純価値(億円)	
				0.19		4.3	0.81	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	
-2年目	H 24	0.9615	90.0	29.73	28.59			
-1年目	H 25	0.9246	90.0	35.18	32.52			
供用開始年次	H 26	0.8890	90.0			0.77	0.69	
1年目	H 27	0.8548	90.0			0.77	0.66	
2年目	H 28	0.8219	90.0			0.77	0.63	
3年目	H 29	0.7903	90.0			0.77	0.61	
4年目	H 30	0.7599	90.0			0.77	0.59	
5年目	H 31	0.7307	90.0			0.77	0.56	
6年目	H 32	0.7026	90.0			0.77	0.54	
7年目	H 33	0.6756	90.0			0.77	0.52	
8年目	H 34	0.6496	90.0			0.77	0.50	
9年目	H 35	0.6246	90.0			0.77	0.48	
10年目	H 36	0.6006	90.0			0.77	0.46	
11年目	H 37	0.5775	90.0			0.77	0.45	
12年目	H 38	0.5553	90.0			0.77	0.43	
13年目	H 39	0.5339	90.0			0.77	0.41	
14年目	H 40	0.5134	90.0			0.77	0.40	
15年目	H 41	0.4936	90.0			0.77	0.38	
16年目	H 42	0.4746	90.0			0.77	0.37	
17年目	H 43	0.4564	90.0			0.77	0.35	
18年目	H 44	0.4388	90.0			0.77	0.34	
19年目	H 45	0.4220	90.0			0.77	0.33	
20年目	H 46	0.4057	90.0			0.77	0.31	
21年目	H 47	0.3901	90.0			0.77	0.30	
22年目	H 48	0.3751	90.0			0.77	0.29	
23年目	H 49	0.3607	90.0			0.77	0.28	
24年目	H 50	0.3468	90.0			0.77	0.27	
25年目	H 51	0.3335	90.0			0.77	0.26	
26年目	H 52	0.3207	90.0			0.77	0.25	
27年目	H 53	0.3083	90.0			0.77	0.24	
28年目	H 54	0.2965	90.0			0.77	0.23	
29年目	H 55	0.2851	90.0			0.77	0.22	
30年目	H 56	0.2741	90.0			0.77	0.21	
31年目	H 57	0.2636	90.0			0.77	0.20	
32年目	H 58	0.2534	90.0			0.77	0.20	
33年目	H 59	0.2437	90.0			0.77	0.19	
34年目	H 60	0.2343	90.0			0.77	0.18	
35年目	H 61	0.2253	90.0			0.77	0.17	
36年目	H 62	0.2166	90.0			0.77	0.17	
37年目	H 63	0.2083	90.0			0.77	0.16	
38年目	H 64	0.2003	90.0			0.77	0.15	
39年目	H 65	0.1926	90.0			0.77	0.15	
40年目	H 66	0.1852	90.0			0.77	0.14	
41年目	H 67	0.1780	90.0			0.77	0.14	
42年目	H 68	0.1712	90.0			0.77	0.13	
43年目	H 69	0.1646	90.0			0.77	0.13	
44年目	H 70	0.1583	90.0			0.77	0.12	
45年目	H 71	0.1522	90.0			0.77	0.12	
46年目	H 72	0.1463	90.0			0.77	0.11	
47年目	H 73	0.1407	90.0			0.77	0.11	
48年目	H 74	0.1353	90.0			0.77	0.10	
49年目	H 75	0.1301	90.0			0.77	0.10	
合 計				64.90	61.11	38.57	15.32	
単純事業費計				64.90		38.57		

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：中山・名和道路(事業全体)

年次	年度 (基準年) H23	総走行台キロの年次別伸び率 (山陰ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 26	0.99470	0.99283	1.00786	0.99572	0.8890	90.0	8.54	3.08	11.47	23.08	20.52	2.32	0.65	3.63	6.59	5.86	2.79	2.48	32.47	28.87
1年目	H 27	0.99467	0.99278	1.00780	0.99570	0.8548	90.0	8.49	3.06	11.56	23.10	19.75	2.30	0.64	3.66	6.61	5.65	2.78	2.38	32.49	27.77
2年目	H 28	0.99464	0.99273	1.00774	0.99568	0.8219	90.0	8.45	3.04	11.64	23.13	19.01	2.29	0.64	3.69	6.62	5.44	2.77	2.28	32.51	26.72
3年目	H 29	0.99461	0.99268	1.00768	0.99567	0.7903	90.0	8.40	3.01	11.73	23.15	18.29	2.28	0.63	3.71	6.63	5.24	2.76	2.18	32.53	25.71
4年目	H 30	0.99459	0.99262	1.00762	0.99565	0.7599	90.0	8.36	2.99	11.82	23.17	17.61	2.27	0.63	3.74	6.64	5.05	2.75	2.09	32.55	24.74
5年目	H 31	0.99456	0.99257	1.00756	0.99563	0.7307	90.0	8.31	2.97	11.91	23.19	16.95	2.25	0.63	3.77	6.65	4.86	2.73	2.00	32.58	23.80
6年目	H 32	0.99453	0.99251	1.00751	0.99561	0.7026	90.0	8.26	2.95	12.00	23.21	16.31	2.24	0.62	3.80	6.66	4.68	2.72	1.91	32.60	22.90
7年目	H 33	0.99608	0.99238	1.01104	0.99706	0.6756	90.0	8.23	2.92	12.14	23.29	15.73	2.23	0.62	3.84	6.69	4.52	2.71	1.83	32.69	22.09
8年目	H 34	0.99607	0.99232	1.01092	0.99705	0.6496	90.0	8.20	2.90	12.27	23.37	15.18	2.22	0.61	3.88	6.72	4.36	2.71	1.76	32.79	21.30
9年目	H 35	0.99605	0.99226	1.01080	0.99704	0.6246	90.0	8.17	2.88	12.40	23.45	14.64	2.22	0.61	3.93	6.75	4.21	2.70	1.68	32.89	20.54
10年目	H 36	0.99604	0.99220	1.01069	0.99703	0.6006	90.0	8.13	2.86	12.53	23.52	14.13	2.21	0.60	3.97	6.78	4.07	2.69	1.61	32.99	19.81
11年目	H 37	0.99602	0.99214	1.01057	0.99702	0.5775	90.0	8.10	2.83	12.67	23.60	13.63	2.20	0.60	4.01	6.80	3.93	2.68	1.55	33.09	19.11
12年目	H 38	0.99601	0.99208	1.01046	0.99701	0.5553	90.0	8.07	2.81	12.80	23.68	13.15	2.19	0.59	4.05	6.83	3.79	2.67	1.48	33.19	18.43
13年目	H 39	0.99599	0.99201	1.01035	0.99701	0.5339	90.0	8.04	2.79	12.93	23.76	12.68	2.18	0.59	4.09	6.86	3.66	2.66	1.42	33.28	17.77
14年目	H 40	0.99597	0.99195	1.01025	0.99700	0.5134	90.0	8.01	2.77	13.06	23.83	12.24	2.17	0.58	4.14	6.89	3.54	2.66	1.36	33.38	17.14
15年目	H 41	0.99596	0.99188	1.01014	0.99699	0.4936	90.0	7.97	2.74	13.20	23.91	11.80	2.16	0.58	4.18	6.92	3.41	2.65	1.31	33.48	16.53
16年目	H 42	0.99594	0.99182	1.01004	0.99698	0.4746	90.0	7.94	2.72	13.33	23.99	11.39	2.15	0.57	4.22	6.95	3.30	2.64	1.25	33.58	15.94
17年目	H 43	0.98993	0.99330	1.00037	0.99202	0.4564	90.0	7.86	2.70	13.33	23.90	10.91	2.13	0.57	4.22	6.92	3.16	2.62	1.20	33.44	15.26
18年目	H 44	0.98983	0.99325	1.00037	0.99196	0.4388	90.0	7.78	2.69	13.34	23.80	10.45	2.11	0.57	4.22	6.90	3.03	2.60	1.14	33.30	14.61
19年目	H 45	0.98973	0.99321	1.00037	0.99189	0.4220	90.0	7.70	2.67	13.34	23.71	10.00	2.09	0.56	4.22	6.87	2.90	2.58	1.09	33.16	13.99
20年目	H 46	0.98962	0.99316	1.00037	0.99182	0.4057	90.0	7.62	2.65	13.35	23.62	9.58	2.07	0.56	4.23	6.85	2.78	2.56	1.04	33.02	13.40
21年目	H 47	0.98951	0.99312	1.00037	0.99176	0.3901	90.0	7.54	2.63	13.35	23.52	9.18	2.05	0.55	4.23	6.83	2.66	2.54	0.99	32.89	12.83
22年目	H 48	0.98940	0.99307	1.00037	0.99169	0.3751	90.0	7.46	2.61	13.36	23.43	8.79	2.02	0.55	4.23	6.80	2.55	2.51	0.94	32.75	12.28
23年目	H 49	0.98929	0.99302	1.00037	0.99162	0.3607	90.0	7.38	2.59	13.36	23.34	8.42	2.00	0.55	4.23	6.78	2.45	2.49	0.90	32.61	11.76
24年目	H 50	0.98917	0.99297	1.00037	0.99155	0.3468	90.0	7.30	2.58	13.37	23.24	8.06	1.98	0.54	4.23	6.75	2.34	2.47	0.86	32.47	11.26
25年目	H 51	0.98905	0.99292	1.00037	0.99148	0.3335	90.0	7.22	2.56	13.37	23.15	7.72	1.96	0.54	4.23	6.73	2.24	2.45	0.82	32.33	10.78
26年目	H 52	0.98893	0.99287	1.00037	0.99140	0.3207	90.0	7.14	2.54	13.38	23.06	7.39	1.94	0.53	4.23	6.71	2.15	2.43	0.78	32.19	10.32
27年目	H 53	0.98881	0.99282	1.00037	0.99133	0.3083	90.0	7.06	2.52	13.38	22.96	7.08	1.92	0.53	4.24	6.68	2.06	2.41	0.74	32.06	9.88
28年目	H 54	0.98868	0.99277	1.00037	0.99125	0.2965	90.0	6.98	2.50	13.39	22.87	6.78	1.89	0.53	4.24	6.66	1.97	2.39	0.71	31.92	9.46
29年目	H 55	0.98855	0.99271	1.00037	0.99118	0.2851	90.0	6.90	2.48	13.39	22.78	6.49	1.87	0.52	4.24	6.63	1.89	2.37	0.67	31.78	9.06
30年目	H 56	0.98842	0.99266	1.00037	0.99110	0.2741	90.0	6.82	2.47	13.40	22.68	6.22	1.85	0.52	4.24	6.61	1.81	2.35	0.64	31.64	8.67
31年目	H 57	0.98828	0.99261	1.00037	0.99102	0.2636	90.0	6.74	2.45	13.40	22.59	5.95	1.83	0.52	4.24	6.59	1.74	2.32	0.61	31.50	8.30
32年目	H 58	0.98814	0.99255	1.00037	0.99094	0.2534	90.0	6.66	2.43	13.41	22.50	5.70	1.81	0.51	4.24	6.56	1.66	2.30	0.58	31.37	7.95
33年目	H 59	0.98800	0.99250	1.00037	0.99085	0.2437	90.0	6.58	2.41	13.41	22.41	5.46	1.79	0.51	4.25	6.54	1.59	2.28	0.56	31.23	7.61
34年目	H 60	0.98786	0.99244	1.00037	0.99077	0.2343	90.0	6.50	2.39	13.42	22.31	5.23	1.76	0.50	4.25	6.52	1.53	2.26	0.53	31.09	7.28
35年目	H 61	0.98771	0.99238	1.00037	0.99068	0.2253	90.0	6.42	2.38	13.42	22.22	5.01	1.74	0.50	4.25	6.49	1.46	2.24	0.50	30.95	6.97
36年目	H 62	0.98755	0.99232	1.00037	0.99059	0.2166	90.0	6.34	2.36	13.43	22.13	4.79	1.72	0.50	4.25	6.47	1.40	2.22	0.48	30.81	6.67
37年目	H 63	0.98740	0.99226	1.00037	0.99051	0.2083	90.0	6.26	2.34	13.43	22.03	4.59	1.70	0.49	4.25	6.44	1.34	2.20	0.46	30.67	6.39
38年目	H 64	0.98724	0.99220	1.00037	0.99041	0.2003	90.0	6.18	2.32	13.44	21.94	4.39	1.68	0.49	4.25	6.42	1.29	2.18	0.44	30.54	6.12
39年目	H 65	0.98707	0.99214	1.00037	0.99032	0.1926	90.0	6.10	2.30	13.44	21.85	4.21	1.66	0.49	4.25	6.40	1.23	2.16	0.42	30.40	5.85
40年目	H 66	0.98690	0.99208	1.00037	0.99023	0.1852	90.0	6.02	2.28	13.45	21.75	4.03	1.63	0.48	4.26	6.37	1.18	2.14	0.40	30.26	5.60
41年目	H 67	0.98673	0.99202	1.00037	0.99013	0.1780	90.0	5.94	2.27	13.45	21.66	3.86	1.61	0.48	4.26	6.35	1.13	2.11	0.38	30.12	5.36
42年目	H 68	0.98655	0.99195	1.00037	0.99003	0.1712	90.0	5.86	2.25	13.46	21.57	3.69	1.59	0.47	4.26	6.32	1.08	2.09	0.36	29.98	5.13
43年目	H 69	0.98637	0.99189	1.00037	0.98993	0.1646	90.0	5.78	2.23	13.46	21.47	3.53	1.57	0.47	4.26	6.30	1.04	2.07	0.34	29.84	4.91
44年目	H 70	0.98618	0.99182	1.00037	0.98983	0.1583	90.0	5.70	2.21	13.47	21.38	3.38	1.55	0.47	4.26	6.28	0.99	2.05	0.32	29.71	4.70
45年目	H 71	0.98598	0.99175	1.00037	0.98973	0.1522	90.0	5.62	2.19	13.47	21.29	3.24	1.53	0.46	4.26	6.25	0.95	2.03	0.31	29.57	4.50
46年目	H 72	0.98578	0.99168	1.00037	0.98962	0.1463	90.0	5.54	2.17	13.48	21.19	3.10	1.50	0.46	4.27	6.23	0.91	2.01	0.29	29.43	4.31
47年目	H 73	0.98558	0.99161	1.00037	0.98951	0.1407	90.0	5.46	2.16	13.48	21.10	2.97	1.48	0.45	4.27	6.20	0.87	1.99	0.28	29.29	4.12
48年目	H 74	0.98537	0.99154	1.00037	0.98940	0.1353	90.0	5.38	2.14	13.49	21.01	2.84	1.46	0.45	4.27	6.18	0.84	1.97	0.27	29.15	3.94
49年目	H 75	0.98515	0.99147	1.00037	0.98929	0.1301	90.0	5.30	2.12	13.49	20.91	2.72	1.44	0.45	4.27	6.16	0.80	1.95	0.25	29.02	3.77
合 計								356.87	128.91	652.04	1,137.81	458.78	96.81	27.16	206.41	330.38	132.62	121.40	50.87	1,589.59	642.27

便益の現在価値算定表

箇所名：中山・名和道路(残事業)

年次	年度 (基準年) H23	総走行台キロの年次別伸び率 (山陰ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 26	0.99470	0.99283	1.00786	0.99572	0.8890	90.0	8.54	3.08	11.47	23.08	20.52	2.32	0.65	3.63	6.59	5.86	2.79	2.48	32.47	28.87
1年目	H 27	0.99467	0.99278	1.00780	0.99570	0.8548	90.0	8.49	3.06	11.56	23.10	19.75	2.30	0.64	3.66	6.61	5.65	2.78	2.38	32.49	27.77
2年目	H 28	0.99464	0.99273	1.00774	0.99568	0.8219	90.0	8.45	3.04	11.64	23.13	19.01	2.29	0.64	3.69	6.62	5.44	2.77	2.28	32.51	26.72
3年目	H 29	0.99461	0.99268	1.00768	0.99567	0.7903	90.0	8.40	3.01	11.73	23.15	18.29	2.28	0.63	3.71	6.63	5.24	2.76	2.18	32.53	25.71
4年目	H 30	0.99459	0.99262	1.00762	0.99565	0.7599	90.0	8.36	2.99	11.82	23.17	17.61	2.27	0.63	3.74	6.64	5.05	2.75	2.09	32.55	24.74
5年目	H 31	0.99456	0.99257	1.00756	0.99563	0.7307	90.0	8.31	2.97	11.91	23.19	16.95	2.25	0.63	3.77	6.65	4.86	2.73	2.00	32.58	23.80
6年目	H 32	0.99453	0.99251	1.00751	0.99561	0.7026	90.0	8.26	2.95	12.00	23.21	16.31	2.24	0.62	3.80	6.66	4.68	2.72	1.91	32.60	22.90
7年目	H 33	0.99608	0.99238	1.01104	0.99706	0.6756	90.0	8.23	2.92	12.14	23.29	15.73	2.23	0.62	3.84	6.69	4.52	2.71	1.83	32.69	22.09
8年目	H 34	0.99607	0.99232	1.01092	0.99705	0.6496	90.0	8.20	2.90	12.27	23.37	15.18	2.22	0.61	3.88	6.72	4.36	2.71	1.76	32.79	21.30
9年目	H 35	0.99605	0.99226	1.01080	0.99704	0.6246	90.0	8.17	2.88	12.40	23.45	14.64	2.22	0.61	3.93	6.75	4.21	2.70	1.68	32.89	20.54
10年目	H 36	0.99604	0.99220	1.01069	0.99703	0.6006	90.0	8.13	2.86	12.53	23.52	14.13	2.21	0.60	3.97	6.78	4.07	2.69	1.61	32.99	19.81
11年目	H 37	0.99602	0.99214	1.01057	0.99702	0.5775	90.0	8.10	2.83	12.67	23.60	13.63	2.20	0.60	4.01	6.80	3.93	2.68	1.55	33.09	19.11
12年目	H 38	0.99601	0.99208	1.01046	0.99701	0.5553	90.0	8.07	2.81	12.80	23.68	13.15	2.19	0.59	4.05	6.83	3.79	2.67	1.48	33.19	18.43
13年目	H 39	0.99599	0.99201	1.01035	0.99701	0.5339	90.0	8.04	2.79	12.93	23.76	12.68	2.18	0.59	4.09	6.86	3.66	2.66	1.42	33.28	17.77
14年目	H 40	0.99597	0.99195	1.01025	0.99700	0.5134	90.0	8.01	2.77	13.06	23.83	12.24	2.17	0.58	4.14	6.89	3.54	2.66	1.36	33.38	17.14
15年目	H 41	0.99596	0.99188	1.01014	0.99699	0.4936	90.0	7.97	2.74	13.20	23.91	11.80	2.16	0.58	4.18	6.92	3.41	2.65	1.31	33.48	16.53
16年目	H 42	0.99594	0.99182	1.01004	0.99698	0.4746	90.0	7.94	2.72	13.33	23.99	11.39	2.15	0.57	4.22	6.95	3.30	2.64	1.25	33.58	15.94
17年目	H 43	0.98993	0.99330	1.00037	0.99202	0.4564	90.0	7.86	2.70	13.33	23.90	10.91	2.13	0.57	4.22	6.92	3.16	2.62	1.20	33.44	15.26
18年目	H 44	0.98983	0.99325	1.00037	0.99196	0.4388	90.0	7.78	2.69	13.34	23.80	10.45	2.11	0.57	4.22	6.90	3.03	2.60	1.14	33.30	14.61
19年目	H 45	0.98973	0.99321	1.00037	0.99189	0.4220	90.0	7.70	2.67	13.34	23.71	10.00	2.09	0.56	4.22	6.87	2.90	2.58	1.09	33.16	13.99
20年目	H 46	0.98962	0.99316	1.00037	0.99182	0.4057	90.0	7.62	2.65	13.35	23.62	9.58	2.07	0.56	4.23	6.85	2.78	2.56	1.04	33.02	13.40
21年目	H 47	0.98951	0.99312	1.00037	0.99176	0.3901	90.0	7.54	2.63	13.35	23.52	9.18	2.05	0.55	4.23	6.83	2.66	2.54	0.99	32.89	12.83
22年目	H 48	0.98940	0.99307	1.00037	0.99169	0.3751	90.0	7.46	2.61	13.36	23.43	8.79	2.02	0.55	4.23	6.80	2.55	2.51	0.94	32.75	12.28
23年目	H 49	0.98929	0.99302	1.00037	0.99162	0.3607	90.0	7.38	2.59	13.36	23.34	8.42	2.00	0.55	4.23	6.78	2.45	2.49	0.90	32.61	11.76
24年目	H 50	0.98917	0.99297	1.00037	0.99155	0.3468	90.0	7.30	2.58	13.37	23.24	8.06	1.98	0.54	4.23	6.75	2.34	2.47	0.86	32.47	11.26
25年目	H 51	0.98905	0.99292	1.00037	0.99148	0.3335	90.0	7.22	2.56	13.37	23.15	7.72	1.96	0.54	4.23	6.73	2.24	2.45	0.82	32.33	10.78
26年目	H 52	0.98893	0.99287	1.00037	0.99140	0.3207	90.0	7.14	2.54	13.38	23.06	7.39	1.94	0.53	4.23	6.71	2.15	2.43	0.78	32.19	10.32
27年目	H 53	0.98881	0.99282	1.00037	0.99133	0.3083	90.0	7.06	2.52	13.38	22.96	7.08	1.92	0.53	4.24	6.68	2.06	2.41	0.74	32.06	9.88
28年目	H 54	0.98868	0.99277	1.00037	0.99125	0.2965	90.0	6.98	2.50	13.39	22.87	6.78	1.89	0.53	4.24	6.66	1.97	2.39	0.71	31.92	9.46
29年目	H 55	0.98855	0.99271	1.00037	0.99118	0.2851	90.0	6.90	2.48	13.39	22.78	6.49	1.87	0.52	4.24	6.63	1.89	2.37	0.67	31.78	9.06
30年目	H 56	0.98842	0.99266	1.00037	0.99110	0.2741	90.0	6.82	2.47	13.40	22.68	6.22	1.85	0.52	4.24	6.61	1.81	2.35	0.64	31.64	8.67
31年目	H 57	0.98828	0.99261	1.00037	0.99102	0.2636	90.0	6.74	2.45	13.40	22.59	5.95	1.83	0.52	4.24	6.59	1.74	2.32	0.61	31.50	8.30
32年目	H 58	0.98814	0.99255	1.00037	0.99094	0.2534	90.0	6.66	2.43	13.41	22.50	5.70	1.81	0.51	4.24	6.56	1.66	2.30	0.58	31.37	7.95
33年目	H 59	0.98800	0.99250	1.00037	0.99085	0.2437	90.0	6.58	2.41	13.41	22.41	5.46	1.79	0.51	4.25	6.54	1.59	2.28	0.56	31.23	7.61
34年目	H 60	0.98786	0.99244	1.00037	0.99077	0.2343	90.0	6.50	2.39	13.42	22.31	5.23	1.76	0.50	4.25	6.52	1.53	2.26	0.53	31.09	7.28
35年目	H 61	0.98771	0.99238	1.00037	0.99068	0.2253	90.0	6.42	2.38	13.42	22.22	5.01	1.74	0.50	4.25	6.49	1.46	2.24	0.50	30.95	6.97
36年目	H 62	0.98755	0.99232	1.00037	0.99059	0.2166	90.0	6.34	2.36	13.43	22.13	4.79	1.72	0.50	4.25	6.47	1.40	2.22	0.48	30.81	6.67
37年目	H 63	0.98740	0.99226	1.00037	0.99051	0.2083	90.0	6.26	2.34	13.43	22.03	4.59	1.70	0.49	4.25	6.44	1.34	2.20	0.46	30.67	6.39
38年目	H 64	0.98724	0.99220	1.00037	0.99041	0.2003	90.0	6.18	2.32	13.44	21.94	4.39	1.68	0.49	4.25	6.42	1.29	2.18	0.44	30.54	6.12
39年目	H 65	0.98707	0.99214	1.00037	0.99032	0.1926	90.0	6.10	2.30	13.44	21.85	4.21	1.66	0.49	4.25	6.40	1.23	2.16	0.42	30.40	5.85
40年目	H 66	0.98690	0.99208	1.00037	0.99023	0.1852	90.0	6.02	2.28	13.45	21.75	4.03	1.63	0.48	4.26	6.37	1.18	2.14	0.40	30.26	5.60
41年目	H 67	0.98673	0.99202	1.00037	0.99013	0.1780	90.0	5.94	2.27	13.45	21.66	3.86	1.61	0.48	4.26	6.35	1.13	2.11	0.38	30.12	5.36
42年目	H 68	0.98655	0.99195	1.00037	0.99003	0.1712	90.0	5.86	2.25	13.46	21.57	3.69	1.59	0.47	4.26	6.32	1.08	2.09	0.36	29.98	5.13
43年目	H 69	0.98637	0.99189	1.00037	0.98993	0.1646	90.0	5.78	2.23	13.46	21.47	3.53	1.57	0.47	4.26	6.30	1.04	2.07	0.34	29.84	4.91
44年目	H 70	0.98618	0.99182	1.00037	0.98983	0.1583	90.0	5.70	2.21	13.47	21.38	3.38	1.55	0.47	4.26	6.28	0.99	2.05	0.32	29.71	4.70
45年目	H 71	0.98598	0.99175	1.00037	0.98973	0.1522	90.0	5.62	2.19	13.47	21.29	3.24	1.53	0.46	4.26	6.25	0.95	2.03	0.31	29.57	4.50
46年目	H 72	0.98578	0.99168	1.00037	0.98962	0.1463	90.0	5.54	2.17	13.48	21.19	3.10	1.50	0.46	4.27	6.23	0.91	2.01	0.29	29.43	4.31
47年目	H 73	0.98558	0.99161	1.00037	0.98951	0.1407	90.0	5.46	2.16	13.48	21.10	2.97	1.48	0.45	4.27	6.20	0.87	1.99	0.28	29.29	4.12
48年目	H 74	0.98537	0.99154	1.00037	0.98940	0.1353	90.0	5.38	2.14	13.49	21.01	2.84	1.46	0.45	4.27	6.18	0.84	1.97	0.27	29.15	3.94
49年目	H 75	0.98515	0.99147	1.00037	0.98929	0.1301	90.0	5.30	2.12	13.49	20.91	2.72	1.44	0.45	4.27	6.16	0.80	1.95	0.25	29.02	3.77
合 計								356.87	128.91	652.04	1,137.81	458.78	96.81	27.16	206.41	330.38	132.62	121.40	50.87	1,589.59	642.27

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道9号	中山・名和道路	2/4	4.3km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	8,480	
	改良費		式	1	4,455	
		土工	m3	1,032,500	1,560	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m3	—	—	
		法面工	m2	94,300	265	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	100	ブロック積擁壁、L型擁壁
		函渠工	式	1	2,530	管渠工、函渠工、水路工、等
	橋梁費		式	1	1,865	
		100m以上	m	116	490	ME橋(1橋)
		100m未満	m	532	1,375	PC橋(3橋)、OV(11橋)
	トンネル費		式	—	—	
		NATM	m	—	—	
		シールド	m	—	—	
	IC・JCT費		式	1	560	
		IC	箇所	2	560	トランペット型(1箇所)、ダイヤモンド(1箇所)
		JCT	箇所	—	—	
	舗装費		式	1	895	
		車道舗装	m ²	60,000	895	
		歩道舗装	m ²	—	—	
	附帯施設費		式	1	705	
		交通管理施設工	式	1	655	標識工、防護柵工、道路照明工、等
遮音壁		m	540	50		
②用地及び補償費		式	1	1,305		
	用地費		式	1	951	
		宅地	m ²	2,600	27	
		田畑	m ²	149,500	861	
		山林・原野	m ²	75,200	63	
	補償費	式	1	354		
③間接経費		式	1	2,515	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費				12,300		

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道9号	中山・名和道路	2/4	4.3km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	5,585	
	改良費		式	1	2,500	
		土工	m3	678,000	1,020	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m3	—	—	
		法面工	m2	62,000	170	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	70	ブロック積擁壁、L型擁壁
		函渠工	式	1	1,240	管渠工、函渠工、水路工、等
		橋梁費		式	1	1,050
	100m以上		m	116	325	ME橋(1橋)
	100m未満		m	368	725	PC橋(1橋)、OV橋(8橋)
	トンネル費		式	—	—	
		NATM	m	—	—	
		シールド	m	—	—	
	IC・JCT費		式	1	435	
		IC	箇所	2	435	トランペット型(1箇所)、ダイヤモンド型(1箇所)
		JCT	箇所	—	—	
	舗装費		式	1	895	
		車道舗装	m ²	60,000	895	
		歩道舗装	m ²	—	—	
	附帯施設費		式	1	705	
		交通管理施設工	式	1	655	標識工、防護柵工、道路照明工、等
遮音壁		m	540	50		
②用地及び補償費			式	1	39	
	用地費		式	—	—	
		宅地	m ²	—	—	
		田畑	m ²	—	—	
		山林・原野	m ²	—	—	
	補償費		式	1	39	
③間接経費			式	1	1,189	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					6,813	

(事業全体・残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道9号	中山名和道路	2	4.3km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.3	1,000	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	3,050	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			4,050	

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道 9 号 名和・淀江道路
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	事業全体：費用便益比（B／C）＝2.5 （経済的純現在価値（B－C）＝745億円、経済的内部収益率（E I R R）＝8.4%） 残事業：費用便益比（B／C）＝13.4 （経済的純現在価値（B－C）＝671億円、経済的内部収益率（E I R R）＝66.1%）

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力 内滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について： 渋滞損失削減時間：429千人・時間/年（26,287千人・時間/年⇒25,858千人・時間/年） 渋滞損失削減率：1.6%削減 区間b（当該区間／並行区間）について： 並行区間等（当該区間）の渋滞損失時間：292千人・時間/年（名和・淀江道路【大山町下市～大山町安原】） 並行区間等（当該区間）の渋滞損失削減率：32%削減（908千人・時間/年⇒616千人・時間/年）
	□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
	□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
	■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	鳥取-福岡線（1本/日）
	■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	対象駅：米子駅、対象自治体名：西伯郡大山町、改善見込み：（西伯郡大山町中山支所～米子駅、42分⇒34分）※山陰道が全線整備された場合の値
	■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	対象空港：米子空港、対象自治体名：倉吉市、改善見込み：（倉吉市役所～米子空港、97分⇒84分）※山陰道が全線整備された場合の値
	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	対象港湾：境港、対象自治体名：倉吉市、改善見込み（倉吉市役所～境港、98分⇒85分）※山陰道が全線整備された場合の値
	■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	農林水産業を主体とする地域名：西伯郡大山町、主な出荷先：白ねぎ、名京阪神61%、すいか、京阪神46%
	□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
	□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
	□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
	□ 中心市街地内で行う事業である	
物流効率化の支援	□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
	□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
都市の再生	□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となる	

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	■ 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	山陰自動車道と並行する自動車専用道路
		☐ 地域高規格道路の位置づけあり	
		■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	対象となる拠点都市間：倉吉市～米子市間
		■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	対象となる日常活動圏中心都市間：倉吉市～米子市間
		☐ 現道等における交通不能区間を解消する	
		☐ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	対象自治体名：西伯郡大山町、日常活動圏中心都市：米子市、改善見込み：（43分⇒35分）※山陰道が全線整備された場合の値
	個性ある地域の形成	☐ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		☐ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	大山周辺（H21年間観光入込客数122万人）、米子・皆生温泉周辺（同140万人）等
		☐ 特別立法に基づく事業である	
		☐ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		☐ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
		☐ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	☐ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		☐ 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	☐ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		☐ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	対象となる三次医療施設名称：鳥取大学医学部附属病院、アクセス向上が見込まれる自治体名：倉吉市役所（68分⇒58分）※山陰道が全線整備された場合の値

3. 安全	安全な生活環境の確保	☐ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		☐ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	☐ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	鳥取県の第1次緊急輸送道路に指定（国道9号）
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名：国道9号、代替する区間（西伯郡大山町名和地区～米子市淀江地区）
		☐ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		☐ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		☐ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		☐ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		☐ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		☐ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2 排出削減量：約16千t/年（整備なし：4,503千t/年⇒整備あり：4,487千t/年）
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	評価対象区間：便益算定範囲 排出削減量：約86t/年（整備なし：23,224t/年⇒整備あり：23,138t/年・・・約0.4%削減）
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	評価対象区間：便益算定範囲 排出削減量：約9t/年（整備なし：1,852t/年⇒整備あり：1,843t/年・・・約0.5%削減）
		☐ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		☐ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	■ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	「中国ブロックの社会資本の重点整備方針（H21.8）」に位置付けあり
		■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	中山・名和道路
		■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	鳥取県の将来ビジョン（H20.12）
		☐ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

※便益は、災害時の迂回解消を含めた走行時間の短縮 等

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道9号	名和・淀江道路	L=12.1km	二次改築	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
21,000～24,900	2	中国地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成23年度		
単純合計	384億円	117億円	501億円
うち残事業分	40億円	40億円	81億円
基準年における 現在価値（Ｃ）	459億円	46億円	505億円
うち残事業分	38億円	16億円	54億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成23年度			
供 用 年	平成26年度			
単年便益 (初年便益)	44億円	14億円	6.4億円	64億円
基準年における 現在価値（Ｂ）	863億円	270億円	117億円	1,250億円
うち残事業分	525億円	150億円	51億円	725億円

③ 結 果

費用便益比（B／C）	2.5
経済的純現在価値（B－C）	745億円
経済的内部収益率（EIRR）	8.4%
費用便益比（残事業）	13.4
経済的純現在価値（残事業）	671億円
経済的内部収益率（残事業）	66.1%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析（残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	21,000～24,900	±10%	11.7～14.3
事業費	40億円	±10%	12.5～14.4
事業期間	2年	±20%	13.0～13.8

交通状況の変化

様式－３①

事業名：名和淀江道路(事業全体)

(推計時点 H 4 2 年)

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 : 12.1km		交通量※ ¹	[台/日]	—	23,100
		走行時間※ ²	[分]	—	13
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	—	57.65
②主な周辺道路※ ⁴	国道9号 : 13.6km	交通量	[台/日]	27,100	12,300
		走行時間	[分]	20	16
		走行時間費用	[億円/年]	103.37	37.19
	大山広域農道 : 10.4km	交通量	[台/日]	7,400	700
		走行時間	[分]	14	14
		走行時間費用	[億円/年]	20.22	1.81
	坊領淀江T線 : 4.6km	交通量	[台/日]	6,100	500
		走行時間	[分]	7	7
		走行時間費用	[億円/年]	7.19	0.70
	高橋下市T線 : 2.5km	交通量	[台/日]	9,200	3,900
		走行時間	[分]	4	3
		走行時間費用	[億円/年]	6.84	2.62
	淀江インター線 : 0.7km	交通量	[台/日]	17,600	6,000
		走行時間	[分]	1	1
		走行時間費用	[億円/年]	3.06	0.82
③その他道路合計 : 5484.5km		走行時間費用	[億円/年]	5,562.84	5,557.63

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 5528.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	5,703.52	5,658.42	45.10

※ 1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

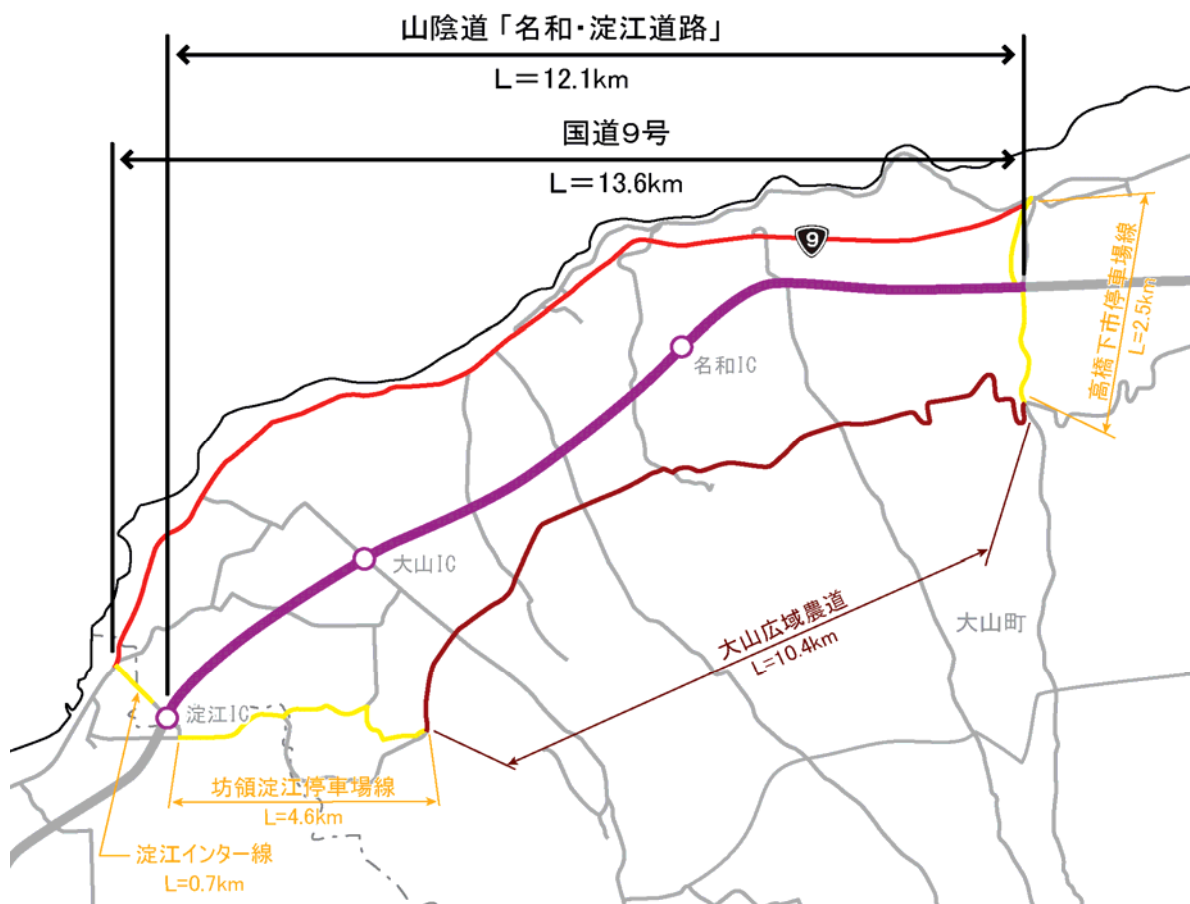
※ 2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※ 3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※ 4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※ 5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



事業名：名和淀江道路(残事業)

様式－３①

(推計時点 H42年)

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 : 12.1km		交通量※ ¹	[台/日]	22,100	23,100
		走行時間※ ²	[分]	8	13
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	33.54	57.65
②主な周辺道路※ ⁴	国道9号 : 13.6km	交通量	[台/日]	17,400	12,300
		走行時間	[分]	17	16
		走行時間費用	[億円/年]	56.94	37.19
	大山広域農道 : 10.4km	交通量	[台/日]	3,700	700
		走行時間	[分]	14	14
		走行時間費用	[億円/年]	9.60	1.81
	坊領淀江T線 : 4.6km	交通量	[台/日]	2,600	500
		走行時間	[分]	7	7
		走行時間費用	[億円/年]	3.17	0.70
	高橋下市T線 : 2.5km	交通量	[台/日]	7,900	3,900
		走行時間	[分]	4	3
		走行時間費用	[億円/年]	6.75	2.62
	淀江インター線 : 0.7km	交通量	[台/日]	4,900	6,000
		走行時間	[分]	1	1
		走行時間費用	[億円/年]	0.67	0.82
③その他道路合計 : 5484.5km		走行時間費用	[億円/年]	5,575.19	5,557.63

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 5528.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	5,685.86	5,658.42	27.44

※ 1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

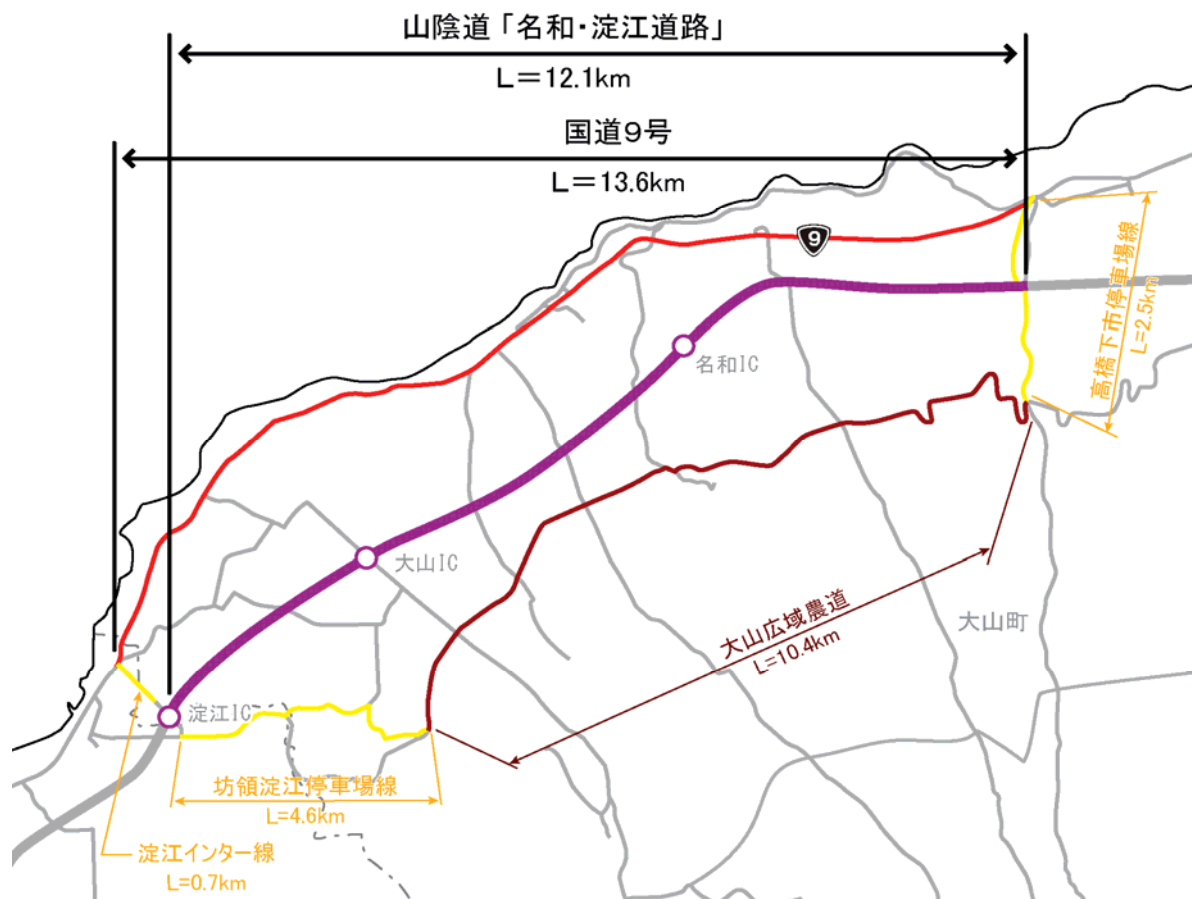
※ 2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：名和・淀江道路

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	平成23年度		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (H42)	
		複数時点での推計	☐	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		☒
		整備の有無のいずれかのみ推計		☐ 有 ☐ 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		☒ (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		☐
		その他()		☐
				☐
	開発交通量の考慮	無		☒
		有		☐
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数)	() 台トリップ/日
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分		☐
		転換率式を用いた配分		☐
		Q-V式と転換率式の併用による配分		☒
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐
		簡易手法		☐
		簡易手法の採択理由	小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
			その他()	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定		☐	
	採用理由を記載			
	最終配分の速度		☐	
	採用理由を記載			
	その他(最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)		☒	

(3)

	項目	チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	■	
		考慮する	□	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	□
			対象路線のみ考慮	□
			採用した休日係数	() %
			休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	□	
		考慮する	■	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	(0.41) 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
			過去6年間の現道の全面通行止め実績データより平均日数を算出	
			とり止め交通を考慮する	□
	とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載			
	冬期交通の影響	考慮しない	■	
		考慮する	□	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数	() 日
			採用した冬期日数の考え方を記載	
冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載				
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	■		
	その他 ()	□		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	■		
	独自に設定した値を使用	□		
	算出根拠を添付すること			
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	■		
	独自に設定した値を使用	□		
	算出根拠を添付すること			
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	□		
	中央分離帯の有無を考慮しない	■		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	■		
	考慮する	□		
その他				

(4)

項目		チェック欄	
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☒
		標準投資パターンを採用	☐
		その他()	☐
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		実績値に基づき維持管理費を算出	
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☒
その他			
4. その他			

費用の現在価値算定表

箇所名: 名和・淀江道路(事業全体)

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

				単価(億円)		延長(km)		単価単価(億円)	
				0.20		12.1		2.45	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)			
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値		
-18年目	H 8	1.8009	102.4	1.90	3.01				
-17年目	H 9	1.7317	103.4	1.05	1.58				
-16年目	H 10	1.6651	102.8	8.36	12.19				
-15年目	H 11	1.6010	101.3	33.69	47.93				
-14年目	H 12	1.5395	99.7	12.64	17.56				
-13年目	H 13	1.4802	98.4	27.95	37.84				
-12年目	H 14	1.4233	96.6	23.50	31.16				
-11年目	H 15	1.3686	95.4	27.38	35.35				
-10年目	H 16	1.3159	94.4	32.52	40.80				
-9年目	H 17	1.2653	93.2	40.02	48.90				
-8年目	H 18	1.2167	92.5	29.28	34.67				
-7年目	H 19	1.1699	91.7	37.00	42.49				
-6年目	H 20	1.1249	91.2	9.55	10.60				
-5年目	H 21	1.0816	90.0	24.57	26.57				
-4年目	H 22	1.0400	90.0	19.43	20.21				
-3年目	H 23	1.0000	90.0	15.25	15.25				
-2年目	H 24	0.9615	90.0	21.20	20.38				
-1年目	H 25	0.9246	90.0	19.16	17.72				
供用開始年次	H 26	0.8890	90.0			2.33	2.07		
1年目	H 27	0.8548	90.0			2.33	1.99		
2年目	H 28	0.8219	90.0			2.33	1.92		
3年目	H 29	0.7903	90.0			2.33	1.84		
4年目	H 30	0.7599	90.0			2.33	1.77		
5年目	H 31	0.7307	90.0			2.33	1.70		
6年目	H 32	0.7026	90.0			2.33	1.64		
7年目	H 33	0.6756	90.0			2.33	1.58		
8年目	H 34	0.6496	90.0			2.33	1.52		
9年目	H 35	0.6246	90.0			2.33	1.46		
10年目	H 36	0.6006	90.0			2.33	1.40		
11年目	H 37	0.5775	90.0			2.33	1.35		
12年目	H 38	0.5553	90.0			2.33	1.30		
13年目	H 39	0.5339	90.0			2.33	1.25		
14年目	H 40	0.5134	90.0			2.33	1.20		
15年目	H 41	0.4936	90.0			2.33	1.15		
16年目	H 42	0.4746	90.0			2.33	1.11		
17年目	H 43	0.4564	90.0			2.33	1.06		
18年目	H 44	0.4388	90.0			2.33	1.02		
19年目	H 45	0.4220	90.0			2.33	0.98		
20年目	H 46	0.4057	90.0			2.33	0.95		
21年目	H 47	0.3901	90.0			2.33	0.91		
22年目	H 48	0.3751	90.0			2.33	0.88		
23年目	H 49	0.3607	90.0			2.33	0.84		
24年目	H 50	0.3468	90.0			2.33	0.81		
25年目	H 51	0.3335	90.0			2.33	0.78		
26年目	H 52	0.3207	90.0			2.33	0.75		
27年目	H 53	0.3083	90.0			2.33	0.72		
28年目	H 54	0.2965	90.0			2.33	0.69		
29年目	H 55	0.2851	90.0			2.33	0.67		
30年目	H 56	0.2741	90.0			2.33	0.64		
31年目	H 57	0.2636	90.0			2.33	0.61		
32年目	H 58	0.2534	90.0			2.33	0.59		
33年目	H 59	0.2437	90.0			2.33	0.57		
34年目	H 60	0.2343	90.0			2.33	0.55		
35年目	H 61	0.2253	90.0			2.33	0.53		
36年目	H 62	0.2166	90.0			2.33	0.51		
37年目	H 63	0.2083	90.0			2.33	0.49		
38年目	H 64	0.2003	90.0			2.33	0.47		
39年目	H 65	0.1926	90.0			2.33	0.45		
40年目	H 66	0.1852	90.0			2.33	0.43		
41年目	H 67	0.1780	90.0			2.33	0.42		
42年目	H 68	0.1712	90.0			2.33	0.40		
43年目	H 69	0.1646	90.0			2.33	0.38		
44年目	H 70	0.1583	90.0			2.33	0.37		
45年目	H 71	0.1522	90.0			2.33	0.36		
46年目	H 72	0.1463	90.0			2.33	0.34		
47年目	H 73	0.1407	90.0			2.33	0.33		
48年目	H 74	0.1353	90.0			2.33	0.32		
49年目	H 75	0.1301	90.0	-41.53	-5.40	2.33	0.30		
合 計				342.93	458.81	116.67	46.34		
単純事業費計				384.46		116.67			

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 名和・淀江道路(残事業)

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価(億円)	延長(km)	単価(億円)	現在価値
				0.20	4.3	0.85	
-2年目	H 24	0.9615	90.0	21.20	20.38		
-1年目	H 25	0.9246	90.0	19.16	17.72		
暫定供用年	H 26	0.8890	90.0			0.81	0.72
1年目	H 27	0.8548	90.0			0.81	0.69
2年目	H 28	0.8219	90.0			0.81	0.67
3年目	H 29	0.7903	90.0			0.81	0.64
4年目	H 30	0.7599	90.0			0.81	0.62
5年目	H 31	0.7307	90.0			0.81	0.59
6年目	H 32	0.7026	90.0			0.81	0.57
7年目	H 33	0.6756	90.0			0.81	0.55
8年目	H 34	0.6496	90.0			0.81	0.53
9年目	H 35	0.6246	90.0			0.81	0.51
10年目	H 36	0.6006	90.0			0.81	0.49
11年目	H 37	0.5775	90.0			0.81	0.47
12年目	H 38	0.5553	90.0			0.81	0.45
13年目	H 39	0.5339	90.0			0.81	0.43
14年目	H 40	0.5134	90.0			0.81	0.42
15年目	H 41	0.4936	90.0			0.81	0.40
16年目	H 42	0.4746	90.0			0.81	0.38
17年目	H 43	0.4564	90.0			0.81	0.37
18年目	H 44	0.4388	90.0			0.81	0.36
19年目	H 45	0.4220	90.0			0.81	0.34
20年目	H 46	0.4057	90.0			0.81	0.33
21年目	H 47	0.3901	90.0			0.81	0.32
22年目	H 48	0.3751	90.0			0.81	0.30
23年目	H 49	0.3607	90.0			0.81	0.29
24年目	H 50	0.3468	90.0			0.81	0.28
25年目	H 51	0.3335	90.0			0.81	0.27
26年目	H 52	0.3207	90.0			0.81	0.26
27年目	H 53	0.3083	90.0			0.81	0.25
28年目	H 54	0.2965	90.0			0.81	0.24
29年目	H 55	0.2851	90.0			0.81	0.23
30年目	H 56	0.2741	90.0			0.81	0.22
31年目	H 57	0.2636	90.0			0.81	0.21
32年目	H 58	0.2534	90.0			0.81	0.21
33年目	H 59	0.2437	90.0			0.81	0.20
34年目	H 60	0.2343	90.0			0.81	0.19
35年目	H 61	0.2253	90.0			0.81	0.18
36年目	H 62	0.2166	90.0			0.81	0.18
37年目	H 63	0.2083	90.0			0.81	0.17
38年目	H 64	0.2003	90.0			0.81	0.16
39年目	H 65	0.1926	90.0			0.81	0.16
40年目	H 66	0.1852	90.0			0.81	0.15
41年目	H 67	0.1780	90.0			0.81	0.14
42年目	H 68	0.1712	90.0			0.81	0.14
43年目	H 69	0.1646	90.0			0.81	0.13
44年目	H 70	0.1583	90.0			0.81	0.13
45年目	H 71	0.1522	90.0			0.81	0.12
46年目	H 72	0.1463	90.0			0.81	0.12
47年目	H 73	0.1407	90.0			0.81	0.11
48年目	H 74	0.1353	90.0			0.81	0.11
49年目	H 75	0.1301	90.0			0.81	0.11
合 計				40.36	38.10	40.48	16.08
単純事業費計				40.36		40.48	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名: 名和・淀江道路(事業全体)

年次 供用開始年次	年度 (基準年) H23	総走行台キロの年次別伸び率 (山陰ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	割引率4%
1年目	H 26	0.99470	0.99283	1.00786	0.99572	0.8890	90.0	19.50	6.20	18.48	44.18	39.28	6.39	1.35	6.01	13.75	12.23	6.42	5.71	64.36	57.22
2年目	H 27	0.99467	0.99278	1.00780	0.99570	0.8548	90.0	19.40	6.15	18.62	44.18	37.76	6.36	1.34	6.06	13.76	11.76	6.40	5.47	64.33	54.99
3年目	H 28	0.99464	0.99273	1.00774	0.99568	0.8219	90.0	19.29	6.11	18.77	44.17	36.31	6.33	1.33	6.11	13.76	11.31	6.37	5.24	64.30	52.85
4年目	H 29	0.99461	0.99268	1.00768	0.99567	0.7903	90.0	19.19	6.07	18.91	44.17	34.91	6.29	1.32	6.15	13.76	10.88	6.34	5.01	64.27	50.80
5年目	H 30	0.99459	0.99262	1.00762	0.99565	0.7599	90.0	19.09	6.02	19.05	44.16	33.56	6.26	1.31	6.20	13.77	10.46	6.31	4.80	64.24	48.82
6年目	H 31	0.99456	0.99257	1.00756	0.99563	0.7307	90.0	18.98	5.98	19.20	44.16	32.27	6.22	1.30	6.25	13.77	10.06	6.29	4.59	64.21	46.92
7年目	H 32	0.99453	0.99251	1.00751	0.99561	0.7026	90.0	18.88	5.93	19.34	44.15	31.02	6.19	1.29	6.29	13.77	9.68	6.26	4.40	64.19	45.10
8年目	H 33	0.99608	0.99238	1.01104	0.99706	0.6756	90.0	18.80	5.89	19.56	44.25	29.89	6.17	1.28	6.36	13.81	9.33	6.24	4.22	64.30	43.44
9年目	H 34	0.99607	0.99232	1.01092	0.99705	0.6496	90.0	18.73	5.84	19.77	44.34	28.80	6.14	1.27	6.43	13.84	8.99	6.22	4.04	64.41	41.84
10年目	H 35	0.99605	0.99226	1.01080	0.99704	0.6246	90.0	18.66	5.80	19.98	44.44	27.75	6.12	1.26	6.50	13.88	8.67	6.20	3.87	64.52	40.30
11年目	H 36	0.99604	0.99220	1.01069	0.99703	0.6006	90.0	18.58	5.75	20.20	44.53	26.74	6.09	1.25	6.57	13.92	8.36	6.19	3.71	64.63	38.82
12年目	H 37	0.99602	0.99214	1.01057	0.99702	0.5775	90.0	18.51	5.70	20.41	44.62	25.77	6.07	1.24	6.64	13.95	8.06	6.17	3.56	64.74	37.39
13年目	H 38	0.99601	0.99208	1.01046	0.99701	0.5553	90.0	18.44	5.66	20.62	44.72	24.83	6.04	1.23	6.71	13.99	7.77	6.15	3.41	64.85	36.01
14年目	H 39	0.99599	0.99201	1.01035	0.99701	0.5339	90.0	18.36	5.61	20.84	44.81	23.93	6.02	1.22	6.78	14.02	7.49	6.13	3.27	64.96	34.69
15年目	H 40	0.99597	0.99195	1.01025	0.99700	0.5134	90.0	18.29	5.57	21.05	44.91	23.05	6.00	1.21	6.85	14.06	7.22	6.11	3.14	65.08	33.41
16年目	H 41	0.99596	0.99188	1.01014	0.99699	0.4936	90.0	18.21	5.52	21.26	45.00	22.21	5.97	1.20	6.92	14.09	6.96	6.09	3.01	65.19	32.18
17年目	H 42	0.99594	0.99182	1.01004	0.99698	0.4746	90.0	18.14	5.48	21.48	45.10	21.40	5.95	1.19	6.99	14.13	6.71	6.07	2.88	65.30	30.99
18年目	H 43	0.98993	0.99330	1.00037	0.99202	0.4564	90.0	17.96	5.44	21.49	44.89	20.49	5.89	1.18	6.99	14.06	6.42	6.03	2.75	64.97	29.65
19年目	H 44	0.98983	0.99325	1.00037	0.99196	0.4388	90.0	17.77	5.41	21.49	44.67	19.60	5.83	1.18	6.99	14.00	6.14	5.98	2.62	64.65	28.37
20年目	H 45	0.98973	0.99321	1.00037	0.99189	0.4220	90.0	17.59	5.37	21.50	44.46	18.76	5.77	1.17	7.00	13.93	5.88	5.93	2.50	64.32	27.14
21年目	H 46	0.98962	0.99316	1.00037	0.99182	0.4057	90.0	17.41	5.33	21.51	44.25	17.95	5.71	1.16	7.00	13.87	5.63	5.88	2.39	64.00	25.97
22年目	H 47	0.98951	0.99312	1.00037	0.99176	0.3901	90.0	17.23	5.30	21.52	44.04	17.18	5.65	1.15	7.00	13.80	5.38	5.83	2.28	63.67	24.84
23年目	H 48	0.98940	0.99307	1.00037	0.99169	0.3751	90.0	17.04	5.26	21.53	43.83	16.44	5.59	1.14	7.00	13.74	5.15	5.78	2.17	63.35	23.76
24年目	H 49	0.98929	0.99302	1.00037	0.99162	0.3607	90.0	16.86	5.22	21.53	43.62	15.73	5.53	1.14	7.01	13.67	4.93	5.74	2.07	63.02	22.73
25年目	H 50	0.98917	0.99297	1.00037	0.99155	0.3468	90.0	16.68	5.19	21.54	43.41	15.05	5.47	1.13	7.01	13.61	4.72	5.69	1.97	62.70	21.74
26年目	H 51	0.98905	0.99292	1.00037	0.99148	0.3335	90.0	16.50	5.15	21.55	43.19	14.40	5.41	1.12	7.01	13.54	4.52	5.64	1.88	62.37	20.80
27年目	H 52	0.98893	0.99287	1.00037	0.99140	0.3207	90.0	16.31	5.11	21.56	42.98	13.78	5.35	1.11	7.01	13.47	4.32	5.59	1.79	62.05	19.90
28年目	H 53	0.98881	0.99282	1.00037	0.99133	0.3083	90.0	16.13	5.08	21.57	42.77	13.19	5.29	1.10	7.02	13.41	4.13	5.54	1.71	61.72	19.03
29年目	H 54	0.98868	0.99277	1.00037	0.99125	0.2965	90.0	15.95	5.04	21.57	42.56	12.62	5.23	1.10	7.02	13.34	3.96	5.49	1.63	61.40	18.20
30年目	H 55	0.98855	0.99271	1.00037	0.99118	0.2851	90.0	15.77	5.00	21.58	42.35	12.07	5.17	1.09	7.02	13.28	3.79	5.44	1.55	61.07	17.41
31年目	H 56	0.98842	0.99266	1.00037	0.99110	0.2741	90.0	15.58	4.97	21.59	42.14	11.55	5.11	1.08	7.03	13.21	3.62	5.40	1.48	60.75	16.65
32年目	H 57	0.98828	0.99261	1.00037	0.99102	0.2636	90.0	15.40	4.93	21.60	41.93	11.05	5.05	1.07	7.03	13.15	3.47	5.35	1.41	60.42	15.92
33年目	H 58	0.98814	0.99255	1.00037	0.99094	0.2534	90.0	15.22	4.89	21.61	41.72	10.57	4.99	1.06	7.03	13.08	3.32	5.30	1.34	60.10	15.23
34年目	H 59	0.98800	0.99250	1.00037	0.99085	0.2437	90.0	15.04	4.85	21.61	41.50	10.11	4.93	1.06	7.03	13.02	3.17	5.25	1.28	59.77	14.56
35年目	H 60	0.98786	0.99244	1.00037	0.99077	0.2343	90.0	14.85	4.82	21.62	41.29	9.67	4.87	1.05	7.04	12.95	3.03	5.20	1.22	59.45	13.93
36年目	H 61	0.98771	0.99238	1.00037	0.99068	0.2253	90.0	14.67	4.78	21.63	41.08	9.26	4.81	1.04	7.04	12.89	2.90	5.15	1.16	59.12	13.32
37年目	H 62	0.98755	0.99232	1.00037	0.99059	0.2166	90.0	14.49	4.74	21.64	40.87	8.85	4.75	1.03	7.04	12.82	2.78	5.11	1.11	58.80	12.74
38年目	H 63	0.98740	0.99226	1.00037	0.99051	0.2083	90.0	14.30	4.71	21.65	40.66	8.47	4.69	1.02	7.04	12.76	2.66	5.06	1.05	58.47	12.18
39年目	H 64	0.98724	0.99220	1.00037	0.99041	0.2003	90.0	14.12	4.67	21.65	40.45	8.10	4.63	1.02	7.05	12.69	2.54	5.01	1.00	58.15	11.65
40年目	H 65	0.98707	0.99214	1.00037	0.99032	0.1926	90.0	13.94	4.63	21.66	40.24	7.75	4.57	1.01	7.05	12.63	2.43	4.96	0.96	57.82	11.14
41年目	H 66	0.98690	0.99208	1.00037	0.99023	0.1852	90.0	13.76	4.60	21.67	40.02	7.41	4.51	1.00	7.05	12.56	2.33	4.91	0.91	57.50	10.65
42年目	H 67	0.98673	0.99202	1.00037	0.99013	0.1780	90.0	13.57	4.56	21.68	39.81	7.09	4.45	0.99	7.05	12.50	2.22	4.86	0.87	57.17	10.18
43年目	H 68	0.98655	0.99195	1.00037	0.99003	0.1712	90.0	13.39	4.52	21.69	39.60	6.78	4.39	0.98	7.06	12.43	2.13	4.81	0.82	56.85	9.73
44年目	H 69	0.98637	0.99189	1.00037	0.98993	0.1646	90.0	13.21	4.49	21.69	39.39	6.48	4.33	0.98	7.06	12.37	2.04	4.77	0.78	56.52	9.30
45年目	H 70	0.98618	0.99182	1.00037	0.98983	0.1583	90.0	13.03	4.45	21.70	39.18	6.20	4.27	0.97	7.06	12.30	1.95	4.72	0.75	56.20	8.90
46年目	H 71	0.98598	0.99175	1.00037	0.98973	0.1522	90.0	12.84	4.41	21.71	38.97	5.93	4.21	0.96	7.06	12.24	1.86	4.67	0.71	55.87	8.50
47年目	H 72	0.98578	0.99168	1.00037	0.98962	0.1463	90.0	12.66	4.38	21.72	38.76	5.67	4.15	0.95	7.07	12.17	1.78	4.62	0.68	55.55	8.13
48年目	H 73	0.98558	0.99161	1.00037	0.98951	0.1407	90.0	12.48	4.34	21.73	38.55	5.42	4.09	0.94	7.07	12.10	1.70	4.57	0.64	55.22	7.77
49年目	H 74	0.98537	0.99154	1.00037	0.98940	0.1353	90.0	12.30	4.30	21.73	38.33	5.19	4.03	0.94	7.07	12.04	1.63	4.52	0.61	54.90	7.43
合計	H 75	0.98515	0.99147	1.00037	0.98929	0.1301	90.0	12.11	4.27	21.74	38.12	4.96	3.97	0.93	7.07	11.97	1.56	4.48	0.58	54.57	7.10

便益の現在価値算定表

箇所名: 名和・淀江道路(残事業)

年次	年度 (基準年) H23	総走行台キロの年次別伸び率 (山陰ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 26	0.99470	0.99283	1.00786	0.99572	0.8890	90.0	10.20	3.29	12.95	26.43	23.50	2.83	0.69	3.95	7.47	6.64	2.78	2.47	36.69	32.62
1年目	H 27	0.99467	0.99278	1.00780	0.99570	0.8548	90.0	10.15	3.26	13.05	26.46	22.62	2.82	0.68	3.98	7.48	6.40	2.77	2.37	36.71	31.38
2年目	H 28	0.99464	0.99273	1.00774	0.99568	0.8219	90.0	10.09	3.24	13.15	26.48	21.77	2.80	0.68	4.01	7.49	6.16	2.76	2.27	36.73	30.19
3年目	H 29	0.99461	0.99268	1.00768	0.99567	0.7903	90.0	10.04	3.22	13.25	26.50	20.95	2.79	0.67	4.04	7.50	5.93	2.75	2.17	36.76	29.05
4年目	H 30	0.99459	0.99262	1.00762	0.99565	0.7599	90.0	9.98	3.19	13.35	26.53	20.16	2.77	0.67	4.08	7.51	5.71	2.74	2.08	36.78	27.95
5年目	H 31	0.99456	0.99257	1.00756	0.99563	0.7307	90.0	9.93	3.17	13.45	26.55	19.40	2.76	0.66	4.11	7.53	5.50	2.72	1.99	36.80	26.89
6年目	H 32	0.99453	0.99251	1.00751	0.99561	0.7026	90.0	9.87	3.14	13.55	26.57	18.67	2.74	0.66	4.14	7.54	5.29	2.71	1.91	36.82	25.87
7年目	H 33	0.99608	0.99238	1.01104	0.99706	0.6756	90.0	9.84	3.12	13.70	26.66	18.01	2.73	0.65	4.18	7.57	5.11	2.70	1.83	36.93	24.95
8年目	H 34	0.99607	0.99232	1.01092	0.99705	0.6496	90.0	9.80	3.10	13.85	26.75	17.37	2.72	0.65	4.23	7.60	4.93	2.70	1.75	37.04	24.06
9年目	H 35	0.99605	0.99226	1.01080	0.99704	0.6246	90.0	9.76	3.07	14.00	26.83	16.76	2.71	0.64	4.27	7.63	4.76	2.69	1.68	37.15	23.20
10年目	H 36	0.99604	0.99220	1.01069	0.99703	0.6006	90.0	9.72	3.05	14.15	26.92	16.17	2.70	0.64	4.32	7.66	4.60	2.68	1.61	37.26	22.38
11年目	H 37	0.99602	0.99214	1.01057	0.99702	0.5775	90.0	9.68	3.02	14.30	27.01	15.60	2.69	0.63	4.37	7.69	4.44	2.67	1.54	37.37	21.58
12年目	H 38	0.99601	0.99208	1.01046	0.99701	0.5553	90.0	9.64	3.00	14.45	27.09	15.04	2.68	0.63	4.41	7.72	4.28	2.66	1.48	37.47	20.81
13年目	H 39	0.99599	0.99201	1.01035	0.99701	0.5339	90.0	9.60	2.98	14.60	27.18	14.51	2.67	0.62	4.46	7.75	4.14	2.66	1.42	37.58	20.07
14年目	H 40	0.99597	0.99195	1.01025	0.99700	0.5134	90.0	9.56	2.95	14.75	27.27	14.00	2.65	0.62	4.50	7.78	3.99	2.65	1.36	37.69	19.35
15年目	H 41	0.99596	0.99188	1.01014	0.99699	0.4936	90.0	9.53	2.93	14.90	27.36	13.50	2.64	0.61	4.55	7.81	3.85	2.64	1.30	37.80	18.66
16年目	H 42	0.99594	0.99182	1.01004	0.99698	0.4746	90.0	9.49	2.90	15.05	27.44	13.03	2.63	0.61	4.59	7.84	3.72	2.63	1.25	37.91	17.99
17年目	H 43	0.98993	0.99330	1.00037	0.99202	0.4564	90.0	9.39	2.88	15.06	27.33	12.47	2.61	0.60	4.60	7.81	3.56	2.61	1.19	37.75	17.23
18年目	H 44	0.98983	0.99325	1.00037	0.99196	0.4388	90.0	9.30	2.87	15.06	27.22	11.95	2.58	0.60	4.60	7.78	3.41	2.59	1.14	37.59	16.50
19年目	H 45	0.98973	0.99321	1.00037	0.99189	0.4220	90.0	9.20	2.85	15.07	27.11	11.44	2.55	0.60	4.60	7.75	3.27	2.57	1.08	37.43	15.79
20年目	H 46	0.98962	0.99316	1.00037	0.99182	0.4057	90.0	9.11	2.83	15.07	27.00	10.96	2.53	0.59	4.60	7.72	3.13	2.55	1.03	37.27	15.12
21年目	H 47	0.98951	0.99312	1.00037	0.99176	0.3901	90.0	9.01	2.81	15.08	26.90	10.49	2.50	0.59	4.60	7.69	3.00	2.53	0.99	37.11	14.48
22年目	H 48	0.98940	0.99307	1.00037	0.99169	0.3751	90.0	8.91	2.79	15.08	26.79	10.05	2.47	0.58	4.60	7.66	2.87	2.51	0.94	36.95	13.86
23年目	H 49	0.98929	0.99302	1.00037	0.99162	0.3607	90.0	8.82	2.77	15.09	26.68	9.62	2.45	0.58	4.61	7.63	2.75	2.48	0.90	36.80	13.27
24年目	H 50	0.98917	0.99297	1.00037	0.99155	0.3468	90.0	8.72	2.75	15.10	26.57	9.21	2.42	0.58	4.61	7.60	2.64	2.46	0.85	36.64	12.71
25年目	H 51	0.98905	0.99292	1.00037	0.99148	0.3335	90.0	8.63	2.73	15.10	26.46	8.82	2.39	0.57	4.61	7.58	2.53	2.44	0.81	36.48	12.16
26年目	H 52	0.98893	0.99287	1.00037	0.99140	0.3207	90.0	8.53	2.71	15.11	26.35	8.45	2.37	0.57	4.61	7.55	2.42	2.42	0.78	36.32	11.65
27年目	H 53	0.98881	0.99282	1.00037	0.99133	0.3083	90.0	8.44	2.69	15.11	26.24	8.09	2.34	0.56	4.61	7.52	2.32	2.40	0.74	36.16	11.15
28年目	H 54	0.98868	0.99277	1.00037	0.99125	0.2965	90.0	8.34	2.67	15.12	26.13	7.75	2.32	0.56	4.61	7.49	2.22	2.38	0.71	36.00	10.67
29年目	H 55	0.98855	0.99271	1.00037	0.99118	0.2851	90.0	8.25	2.65	15.12	26.02	7.42	2.29	0.56	4.62	7.46	2.13	2.36	0.67	35.84	10.22
30年目	H 56	0.98842	0.99266	1.00037	0.99110	0.2741	90.0	8.15	2.63	15.13	25.91	7.10	2.26	0.55	4.62	7.43	2.04	2.34	0.64	35.68	9.78
31年目	H 57	0.98828	0.99261	1.00037	0.99102	0.2636	90.0	8.05	2.61	15.13	25.80	6.80	2.24	0.55	4.62	7.40	1.95	2.32	0.61	35.52	9.36
32年目	H 58	0.98814	0.99255	1.00037	0.99094	0.2534	90.0	7.96	2.59	15.14	25.69	6.51	2.21	0.54	4.62	7.37	1.87	2.30	0.58	35.36	8.96
33年目	H 59	0.98800	0.99250	1.00037	0.99085	0.2437	90.0	7.86	2.57	15.15	25.58	6.23	2.18	0.54	4.62	7.34	1.79	2.27	0.55	35.20	8.58
34年目	H 60	0.98786	0.99244	1.00037	0.99077	0.2343	90.0	7.77	2.55	15.15	25.47	5.97	2.16	0.54	4.62	7.32	1.71	2.25	0.53	35.04	8.21
35年目	H 61	0.98771	0.99238	1.00037	0.99068	0.2253	90.0	7.67	2.53	15.16	25.36	5.71	2.13	0.53	4.63	7.29	1.64	2.23	0.50	34.88	7.86
36年目	H 62	0.98755	0.99232	1.00037	0.99059	0.2166	90.0	7.58	2.52	15.16	25.25	5.47	2.10	0.53	4.63	7.26	1.57	2.21	0.48	34.72	7.52
37年目	H 63	0.98740	0.99226	1.00037	0.99051	0.2083	90.0	7.48	2.50	15.17	25.15	5.24	2.08	0.52	4.63	7.23	1.51	2.19	0.46	34.57	7.20
38年目	H 64	0.98724	0.99220	1.00037	0.99041	0.2003	90.0	7.39	2.48	15.17	25.04	5.01	2.05	0.52	4.63	7.20	1.44	2.17	0.43	34.41	6.89
39年目	H 65	0.98707	0.99214	1.00037	0.99032	0.1926	90.0	7.29	2.46	15.18	24.93	4.80	2.02	0.52	4.63	7.17	1.38	2.15	0.41	34.25	6.60
40年目	H 66	0.98690	0.99208	1.00037	0.99023	0.1852	90.0	7.20	2.44	15.19	24.82	4.60	2.00	0.51	4.63	7.14	1.32	2.13	0.39	34.09	6.31
41年目	H 67	0.98673	0.99202	1.00037	0.99013	0.1780	90.0	7.10	2.42	15.19	24.71	4.40	1.97	0.51	4.64	7.11	1.27	2.11	0.38	33.93	6.04
42年目	H 68	0.98655	0.99195	1.00037	0.99003	0.1712	90.0	7.00	2.40	15.20	24.60	4.21	1.94	0.50	4.64	7.08	1.21	2.09	0.36	33.77	5.78
43年目	H 69	0.98637	0.99189	1.00037	0.98993	0.1646	90.0	6.91	2.38	15.20	24.49	4.03	1.92	0.50	4.64	7.06	1.16	2.06	0.34	33.61	5.53
44年目	H 70	0.98618	0.99182	1.00037	0.98983	0.1583	90.0	6.81	2.36	15.21	24.38	3.86	1.89	0.49	4.64	7.03	1.11	2.04	0.32	33.45	5.29
45年目	H 71	0.98598	0.99175	1.00037	0.98973	0.1522	90.0	6.72	2.34	15.21	24.27	3.69	1.86	0.49	4.64	7.00	1.07	2.02	0.31	33.29	5.07
46年目	H 72	0.98578	0.99168	1.00037	0.98962	0.1463	90.0	6.62	2.32	15.22	24.16	3.54	1.84	0.49	4.64	6.97	1.02	2.00	0.29	33.13	4.85
47年目	H 73	0.98558	0.99161	1.00037	0.98951	0.1407	90.0	6.53	2.30	15.22	24.05	3.38	1.81	0.48	4.65	6.94	0.98	1.98	0.28	32.97	4.64
48年目	H 74	0.98537	0.99154	1.00037	0.98940	0.1353	90.0	6.43	2.28	15.23	23.94	3.24	1.78	0.48	4.65	6.91	0.94	1.96	0.27	32.81	4.44
49年目	H 75	0.98515	0.99147	1.00037	0.98929	0.1301	90.0	6.34	2.26	15.24	23.83	3.10	1.76	0.47	4.65	6.88	0.90	1.94	0.25	32.65	4.25
合 計								426.37	137.55	736.35	1,300.28	524.67	118.34	28.84	224.73	371.91	149.59	120.99	50.70	1,793.17	724.96

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道9号	名和・淀江道路	2/4	12.1km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	24,440	
	改良費		式	1	7,760	
		土工	m3	2,366,000	5,000	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m3	—	—	
		法面工	m2	207,000	130	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	160	ブロック積擁壁、重力式擁壁、逆T式擁壁
		函渠工	式	1	2,470	管渠工、函渠工、水路工、等
	橋梁費		式	1	9,800	
		100m以上	m	1,290	4,980	PC橋(3橋)、ME橋(5橋)
		100m未満	m	1,430	4,820	PC橋(7橋)、ME(5橋)、OV橋(20橋)(水路橋含む)
	トンネル費		式	—	—	
		NATM	m	—	—	
		シールド	m	—	—	
	IC・JCT費		式	1	1,570	
		IC	箇所	3	1,570	トランペット型(1箇所)、ダイヤモンド(2箇所)
		JCT	箇所	—	—	
	舗装費		式	1	2,810	
		車道舗装	m ²	187,000	2,810	
		歩道舗装	m ²	—	—	
	附帯施設費		式	1	2,500	
		交通管理施設工	式	1	2,500	標識工、防護柵工、道路照明工、等
遮音壁		m	—	—		
②用地及び補償費			式	1	5,368	
	用地費		式	1	4,153	
		宅地	m ²	36,000	253	
		田畑	m ²	429,500	3,730	
		山林・原野	m ²	181,200	170	
	補償費		式	1	1,215	
③間接経費			式	1	10,292	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					40,100	

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道9号	名和・淀江道路	2/4	12.1km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	3,250	
	改良費		式	1	890	
		土工	m3	526,000	500	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m3	—	—	
		法面工	m2	77,000	70	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	10	ブロック積擁壁、重力式様壁、逆T式様壁
		函渠工	式	1	310	管渠工、函渠工、水路工、等
	橋梁費		式	1	130	
		100m以上	m	—	—	
		100m未満	m	65	130	OV橋(1橋)
	トンネル費		式	—	—	
		NATM	m	—	—	
		シールド	m	—	—	
	IC・JCT費		式	1	210	
		IC	箇所	1	210	トランペット型(1箇所)
		JCT	箇所	—	—	
	舗装費		式	1	980	
		車道舗装	m ²	65,000	980	
		歩道舗装	m ²	—	—	
	附帯施設費		式	1	1,040	
		交通管理施設工	式	1	1,040	標識工、防護柵工、道路照明工、中央分離帯工、等
遮音壁		m	—	—		
②用地及び補償費			式	1	10	
	用地費		式	—	—	
		宅地	m ²	—	—	
		田畑	m ²	—	—	
		山林・原野	m ²	—	—	
	補償費		式	1	10	
③間接経費			式	1	977	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					4,237	

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道9号	名和淀江道路	2	12.1km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	12.1	2,900	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	9,350	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			12,250	

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道9号	名和淀江道路	2	4.3km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.3	1,000	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	3,250	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			4,250	

一般国道9号 中山・名和道路

一般国道9号 名和・淀江道路

〔鳥取県への意見照会と回答〕

国中整企画第 1 5 号
国中整港計第 2 号
平成 2 3 年 4 月 2 7 日

鳥取県知事 殿

中国地方整備局長

中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領（以下「実施要領」という。）に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、中国地方整備局事業監視委員会（以下「委員会」という。）において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成 2 3 年 5 月 2 0 日（金）に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成 2 3 年 5 月 1 2 日(木)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

中国地方整備局 企画部 企画課

課長補佐 浜崎

教習係長 木本

電 話：0 8 2－2 2 1－9 2 3 1

F A X：0 8 2－2 2 7－2 6 5 1

(別紙)

【道路事業】

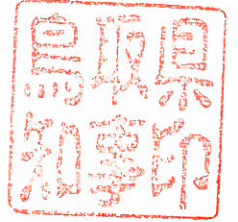
事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道9号 中山・名和道路	継続	
一般国道9号 名和・淀江道路	継続	

※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る
対応方針（原案）を作成するためのものです。

第 201100021821 号
平成 23 年 5 月 12 日

国土交通省中国地方整備局長 様

鳥 取 県 知 事



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る
意見照会について（回答）

平成 23 年 4 月 27 日付国中整企画第 15 号及び国中整港計第 2 号で照会のあった一般
国道 9 号中山・名和道路及び一般国道 9 号名和・淀江道路の事業再評価に係る対応方針（原
案）案については異存ありません。

山陰道は観光・物流・地域振興及び防災・医療面など、鳥取県として重要な幹線であり
命の道であります。

山陰道の当該区間は、西側の名和 IC 以西及び東側の赤碕中山 IC 以東は既に供用されてい
るなか、この区間がつながっていない状況であり、ネットワークとしての機能を発揮する
ためには当該区間の一刻も早い完成が必要です。

当該区間については平成 25 年度供用予定が公表され、つながった後の経済波及効果が
期待されているところであり、公表された供用時期が遅れることのないよう引き続き早期
完成に向け一層の御尽力をお願いします。

（担当 技術企画課 企画・技術調査担当 梅林、電話 0857-26-7410、ファクシミリ 0857-26-8189）

